

広報

こしがや

11月1日

昭和58年(1983) No.700

編集

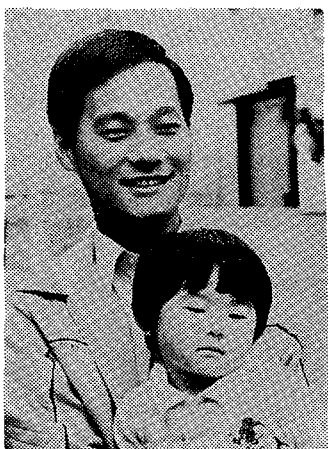
越谷市役所企画部広報広聴課

1日・15日の
毎月2回発行



10月16日、市役所をメイン会場に第9回交通安全市民まつりが開かれ、会場周辺はたくさんの人でにぎわいました。今年、オーストラリア・キャンベルタウン市長夫妻を迎え、越谷市との友好をさらに深めました。恒例のミス交通安全コンテストでは片山智子さんがミス交通安全に選ばれました。(写真は左から小野田美智代さん、片山さん、工藤直子さん、太谷由香さん。6面に関連写真)

ミス交通安全に 片山智子さん



越してきて2年、越谷が好きになりました、と本田さん

越谷に移り住んで、はや二年がたちましたが、私は越谷が生涯の故郷であると思っています。私の住む神明町は、近くに元荒川が流れ、春の桜が満開になる頃は、それは美しい所です。越谷での初めての春、一歳に満たない娘を連れて桜吹雪の堤防を散歩し、遊んだ思い出は、元荒川の緑の川の流れと共に、懐(なつか)きに焼きついて忘れられない光景でした。昔の越谷を、私は知りませんが今も、草加バイパスの西側に行くと、静かな田園風景がひろがっています。旧日光街道には、今も宿場町の面影が点々と残されています。子どもの頃、よく母に連れられて、春日部の親せきに行くため東武電車に乗りましたが、その車窓から見えるのは、広々とした田畑と、こもり繁った木立の中に農家がある景色でした。夜は真暗で、ときおり見える家の明かりがさびしうでした。

越谷で、私がすばらしいと感動しましたのは、全国に先駆けて「スポ・レク都市宣言」をされ、非常にスポーツが盛んであることです。青少年の非行防止、健全育成のためにも、市民の健康と文化的な生活基盤を築くためにも、より内容を拡充し、推進させるよう願っています。

一日の仕事を終え、都会の喧騒(げんそう)を離れて帰宅すると、心から安らぐ思いがします。越谷はこれからの未来性を大きく秘めた都市です。越谷を良くするものも市民である私たち一人一人の意欲、行動にかかっていると思えます。子どもたちが心から故郷を愛し、市民であることを誇れるために私も微力ながら市の発展のために尽くしていきたいと思えます。

神明町2の366の5
ほんだはるお
本 田 晴 男 (31歳)

こしがや
雑感



128 ◆◆

「越谷とわたし」は、あなたのコーナーです。みなさんの投稿をお待ちしています。字数は900字程度です。 広報広聴課

今月は市税第6期の納期です。納期限は、11月30日(水)です。納期限内納付にご協力ください。

心のふるさとこしがやは

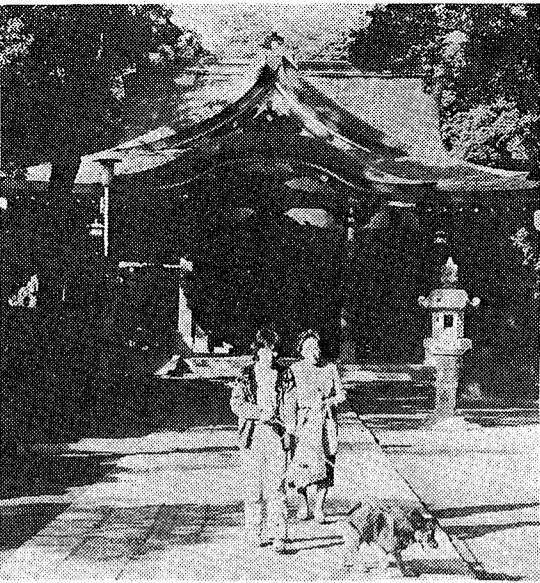
文化の香りがいっぱい

郷土の歴史や先人の生活をいまに伝える文化財。それは、わたしたちの身近なところで、ひっそりと息づいています。風雪に耐えてきた文化財は、何かを語りかけてきます。樹齢300年の木は、300年という長い年月の中で何を見てきたのでしょうか。

こしがやの足跡は

1500年以上前から

わたしたちの生活には、今もなお、古くから伝えられてきた生活習慣やさまざまな行事が、しっかりと根づいています。また、まわりを見ると、たくさん文化財があるのにも気づきます。文化財は昔の人々の暮らしの様子や、風土と私たちの生活のかかわりを知るうえにも貴重なもの。みんな大切にしていきたい。文化財はふるさとの歴史と大きな結びついています。昭和41年から42年にかけて、大相模地区の見田方古代の遺跡が発掘され、調査の結果、ここに集落が作られ、人々が生活していたということがわかりました。古墳時代後期の住居跡といえますから、西暦300〜500年ごろのことになります。越谷の先人の足跡は、少なくとも1500年前までさかのぼることができるのです。大相模の大聖寺は、天平勝宝一



▲アメニティ八景にも選ばれた久伊豆神社社殿

年中建立(こんりゅう)されたといわれています。時代でいえば奈良時代です。1200年以上も前の古い寺です。時代背景を考えると、日本に仏教文化が伝わってから間もないころ。文化の中心から遠く離れたのは越谷に、すでに仏教があったということに驚異とされています。越谷からは、板碑が発見されています。戦乱にあげられた中世。死後の安泰を願って建てられた板碑には切実な思いがこめられています。あたかも合戦の叫びや蹄(ひづめ)の響きが聞こえてくるようです。中世の越谷がどのような状態であったのか、多くの人たちによって調査・研究がすすめられています。群雄割拠といわれた時代。武士団の抗争が続いていたことは、当時の記録からも想像できるでしょう。

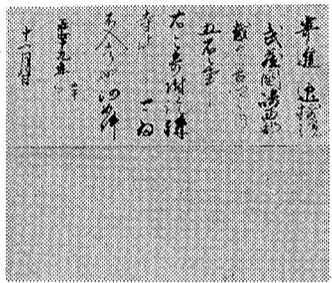
やがて豊臣秀吉の小田原出陣、徳川家康の関東入国と時代は大きく変わり江戸時代を迎えます。新田が多く開発され、五街道のひとつ日光街道が整備されると越谷や大沢は宿場として栄えました。このように先人の足跡をたどることができる文化財。それはわたしたちの貴重な財産なのです。

紹介します

今年指定された

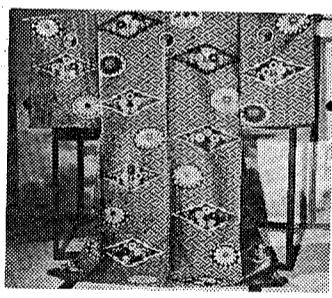
8つの文化財

寺領寄進朱印状

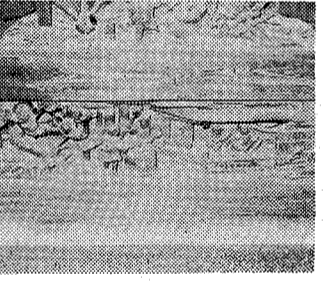


宮本町にある迎授院(こうしゅういん)は、山号を越谷山と称し、室町時代賢栄法印(天文4年(1535)没)が中興開山したといわれています。このお寺は古くから越谷郷の総鎮守久伊豆明神社や中町の鎮守浅間社の別当寺でした。これらの由緒によって、天正19年(1591)11月、徳川家康から寺領五石を与えられ、以降、代々の將軍から朱印状が与えられました。また、迎授院の山門前には元祿13年(1700)、享保7年(1722)、文化3年(1806)の書面金剛庚申塔、それに寛政12年(1800)の月山湯殿山羽黒山の供養塔がならべられています。江戸時代を通じて越谷久伊豆明神社の神官兼掌を許され、安政5年(1858)には檀林格薄黄色僧衣三色の寺格を与えられるなど、寺領朱印地高五石の寺は周辺の名刹として寺運の興隆をきわめました。なお、徳川家から賜った朱印状のある寺は野島の浄山寺と平方の林西寺で、いずれも市の文化財に指定されています。

香取神社の彫刻

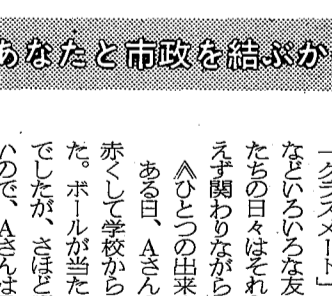


大沢香取神社の本殿は、明治元年(1868)12月に再建されましたが、この本殿にめぐらされた彫刻は、その2年前、慶応2年の作であるということが棟札から確認できます。棟札によると、彫刻したのは浅草山谷町長谷川竹次郎とあります。本殿の外壁には高砂の翁、大黒天、龍や鳥などの浮彫のほか、紺屋の労働作業をあらわしたものがあります。当時越谷周辺では紺屋作業がとて盛んでした。いまでは、川の水で木綿をさらす姿はまったく見られませんが、紺屋作業がどのようなものであったのか、また越谷周辺の風俗、人々の暮らしを知ることのできる貴重なものなのです。越谷の人々の気風はおたやかと



いわれていますが、この彫刻からも、のどかややさしさに満ちた表情をうかがい知ることができそうです。ユーモラスななかにも仕事にうち込む人々のようすがよく表現されています。この彫刻は市勢映画「ふるさと越谷」でも紹介されました。

徳川家康の夜具



徳川家と越谷のゆかりは深く、家康や二代將軍秀忠はしばしば越谷を訪れています。当時は鶴や鴨などがたくさん生息しており、徳川実記にも越谷御殿にしばしば宿泊して鷹狩りを行っていたことが記されています。増林の林泉寺にある「駒止の櫃(こまどめのまき)」(市指定文化財・天然記念物)は、家康が寺に立ち寄りしばしば休憩したときに、乗ってきた馬をつないで止めたことからこの名があります。このように越谷ゆかりの深かった家康ですが、大相模の大聖寺には家康使用の夜具が残っています。菊を配した柄のほか、徳川の紋である三ツ葉がところどころに配してある立派なものです。いかに、越谷と徳川幕府のかかわりがあったかを物語っているでしょう。

大聖寺は天正19年(1591)に高六十石の寺領寄進を受けた朱印寺であり、江戸時代を通じて祈願寺としての信仰を集め、成田の不動、加須の不動とともに関東の三大不動と称されていました。

あなたと市政を結ぶかけ橋・広報こしがや

人権それは愛

友だちの役割

前回は「家庭の役割」について考えましたが、「家庭」の次に私たちが影響を受けるのは「友だち」です。そこで、今回は「友だち」について考えてみましょう。友だちには、「おきな友だち」「クラスメート」「職場の友だち」などいろいろな友だちがおり、私たちの日々はそれらの友だちとたえず関わりながら動いています。《ひとこの出来事》ある日、Aさんの二男が左目を赤くして学校から帰ってきました。ボールが当たったということでしたが、さほど痛がってはいないので、Aさんは目薬をつけておきました。一週間ほどして、「目がよく見えない」という二男のことで、あわてて病院へ行きいろいろ手術を受けましたが、左目は元通りにはなりません。このことを、Aさんは友だちのBさんに話しました。するとBさんは、「どうしてもっと早く病院に連れて行かなかったの。そうすれば、きっと直ったかもしれないのに。あなたの責任よ」と言いました。Aさんは、それを聞いてBさんはひどい人だと思いました。そんなことはわかっていて、今さらどうしようもないことだと思っただけです。その日から、Aさんは家にとじこもり、特にBさんと話すのを避けるようになりました。

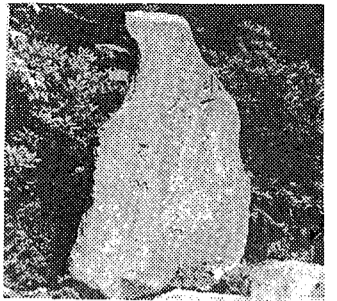
ある会合の席で、BさんはAさんの二男の話をしました。今日もAさんは欠席しています。そのとき、隣りにいたCさんがBさんにそっと話しかけました。「Bさんの言うこともよくわかるけど、そのことで一番苦しんでいるのはAさんよ。だから、何よりもAさんの身になって考えることが大切だと、私は思うの……」。Cさんは、Bさんと一緒にAさんの家にあやまりに行きました。そして、Cさんはそれぞれの立場についてやさしく、くわしく話しました。Aさんへー〇Bさんも決して悪気があって言ったのではないこと〇Aさんも率直に自分の気持ちをBさんに話せばよかったことBさんへー〇親切な気持ちで言ったことでも、相手の心に大きな傷を負わせてしまうことがあること

《よい友だちとは》
▽自分に注意をしてくれる人
▽約束を守る人
▽かけ口を言わない人
▽ひとの話をよく聞いてくれる人
▽困ったときに手を差し伸べてくれる人
などがあげられます。大切なことは、いつも「相手の身になって考えること」だと思います。お父さん、お母さんの生き方を映しているように、友だちは私たちの生き方を映しているものなのです。

私たちは、いつも「なにが真実か」「なにが正しいか」を見極める心を持ち、時には勇気を持って友だちに正しく、あなたとくっついていきたいものです。(今回は「学校の役割」についてです) 問合せ 同和対策課 内線5009

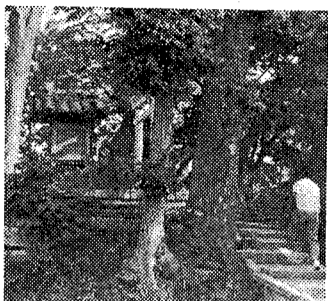


越谷吾山句碑



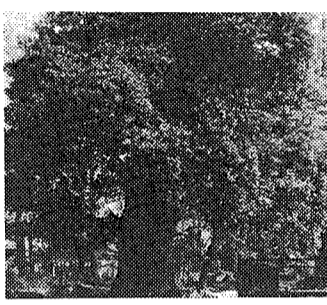
吾山の句碑は大嶽寺にもあり、「ひとつるべ 水のひかるや さの秋」と刻まれています。現在でも越谷は吾山の流れをくみ、俳諧の盛んな土地柄です。また「南総里見八犬伝」の滝沢馬琴は吾山の俳諧の弟子でした。

蒲生の一里塚



一里塚は、江戸時代に幕府が江戸日本橋を起点とした東海道・中山道・日光街道・甲州街道・奥州街道の五つの街道を整備したときに、一里ごとに街道に設けたものです。街道はそのころの大切な交通機関で、すべて江戸を基点とされています。里程の目標や入夫の賃金計算の基準に、旅行者の休憩所に使われ、大変な賑わいを見せた場所です。

大聖寺のタフノキ



大聖寺の境内には、樹齢約400年のタフノキがあり、同じく市指定文化財になっています。このタフノキは高さ17m、幹回り約4・3mという大きなものです。林泉寺の駒止の横、大イチョウのある浄土寺とともに、大聖寺は御座の松でも知られ、風雪に耐えただたすまいを見せています。

浅間神社のケヤキ

庶民の信仰のよりどころだった神社にはうっそうと樹木が繁っているところが多いのですが、中でも越ヶ谷浅間神社のケヤキは、樹齢600年と推定される大きなケヤキです。幹回りは7m、樹高およそ23m。幹は地上6mのところまで6本に分岐し、さらに上方で多数の枝を広げています。幹の西側に幅2・3m、高さ1



5mにわたって洞穴状の枯損部がありますが、セメントで処理し腐るのを防ぐなどしており、樹勢はいまなお、おうせいです。ケヤキは市の木、県の木、武蔵野を語るときには欠かせない植物です。小説や詩歌にも数多く登場しています。武蔵野の代表的な木といっても過言ではないでしょう。ケヤキの名前のついた地名もたくさんあります。

また、ケヤキは良質な材料として、建築・家具などに使用されます。防風林として風よけ、日よけのため多く植えられ、いまでも屋敷林として残っているところがあります。浅間神社のケヤキは、市内で一番大きなケヤキです。

中村家のイチョウ

イチョウは、銀杏、公孫樹、鴨脚と書き、全国各地で親しまれている植物です。また、オハツキ



東越谷にある中村家のイチョウは3本。それぞれ幹回りが4・58m、4・06m、4・67mあります。3本とも高さ1・5mぐらいのところで枝わかれしており、大きく枝を広げています。高さはおよそ20m。3本とも雌株で、ぎんなんを結びます。このイチョウは樹齢300年以上と推定されています。ところで、大相模地区は、大相模不動と親しまれている大聖寺を中心に、竹林やケヤキ、イチョウの古木が多かったところ。若い緑を鳴らしながら吹き抜ける青嵐は、さわやかな初夏の音といふことから、「大相模の晴嵐」として、越谷八景のひとつになっています。越谷八景のひとつになっていました。情緒ある数々の風景が消えゆく中で、何代もの人々によって育てられて木は往時をしのばせてくれます。

古い家並・宿場の面影



越谷アメニティ八景あれこれ ⑦

市内の大沢から越ヶ谷にかけての旧日光街道沿いには、蔵造りの商家や千本格子の家などがみられます。それらの家々は、その昔、日光街道の宿場町として栄えた越ヶ谷宿の様子をしのばせてくれます。

その建物は、現在も店舗や料理屋などになっているものもあり、なかには昔ながらの伝統工芸を受け継いだ職人さんが、今も当時と同じように仕事をしている姿がみられる店などもあります。

ところで、中町・野崎ビル周辺から越ヶ谷本町方面の旧日光街道を望むと、古い造りの建物の店舗が近代の店舗の間に何軒かみられます。これらは、越谷の文化や歴史を感じさせてくれますが、あまりにも数が少ないことが残念に

思えるのです。しかし、少し高い位置からこの付近を見渡してみると意外なことに気づくのです。近代の建物のなかに点在していると思われた古い造りの家が、旧日光街道に沿っておよそ20軒もみられるのです。

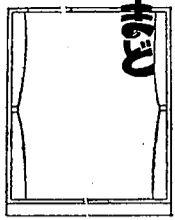
その疑問はすぐ解きました。道路上からでは、近代の様式の店舗しか見えなかった建物のなかに、実は古い店舗の店先だけを近代に手直ししたり、店先の看板が古い造りの建物を隠してしまっていたりするのです。

この付近にお住まいの方におうかがいしたところ、古い造りの家は頑丈に建てられているので、取り壊すだけで新しく建築する以上にお金がかかるため、必要な部分だけを手直ししているそうです。高い位置から、この様子をながめていると、何となく残念に思えてなりません。

古い造りの建物が、昔から現在に至るまでそこに住む人々に受け継がれ、今も生活の場として営まれていることは非常に大切なことであると思います。それは、かつて宿場町として栄えた郷土の歴史や文化を物語っていることほもちろん、越谷人の気質のようなものさえ感じさせてくれるからです。宿場の面影を残した古い造りの建物は、現在に生きています。今後、これらの建物が次々と新しい建物に変えられてしまうようなことがあれば、市にとっても、市民にとっても大きな損失となることでしょう。

大沢から越ヶ谷にかけて、みなさんも一度散歩してみたいかがでしょうか。きっと、郷土・越谷について、あなたなりの発見をすることができそうです。

お寄せください。*みなさんのご意見、疑問などを〈連絡先〉環境保全課公書係 64-2111 内線342・3



動物が生きていくことが、は、ともなわさずわゆる自然を破壊することになります。特に人間は、その飽くなき欲望のために多量の破壊、消費をして廃棄をし続け、それが文明を支えてきたわけで、身近な東部清掃のゴミの

山やわが家の廃棄物をみるにつけ痛感させられます。しかし、有限である資源は、私たちの賢明な活用と保護管理、それにも増して欲望の自制に対する積極的な努力なくしては、その寿命を早めてしまします。私たちは、子々孫々のためにどうあっても自然の多面的な恩恵を残すように心がけなければなりません。また壊してしまつたものを償わなければならないと思ひます。

基本的な発想は、自然を復元するということであり、したがって当然既成の公園も十分にその意味を持つことが肝要です。私たちの都市環境 その2

生活環境と公園

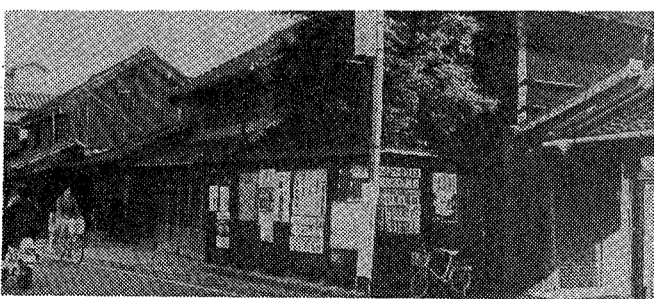
今日の生活は、機械文明による利便性と快適性の代償に、緑を喪失し、環境を汚濁してきました。その補完はあらゆる都市施設の建設

に付加されなければならず、たとえ道路一本つくるにしても公園的要素を十分に加味していることが望ましいと考えます。

確かに公園は、機能的には私たちの憩い安らぎの場所であり、災害時の避難場所であったりするわけですが、それが建設目的の第一

の二軒一軒を公園化していただければなんとすばらしいことでしょうか。種子を蒔き、樹を植え、果実を実らせていただくことが他の生物を呼び戻し、それが波及効果となって小自然が形成されていくこと

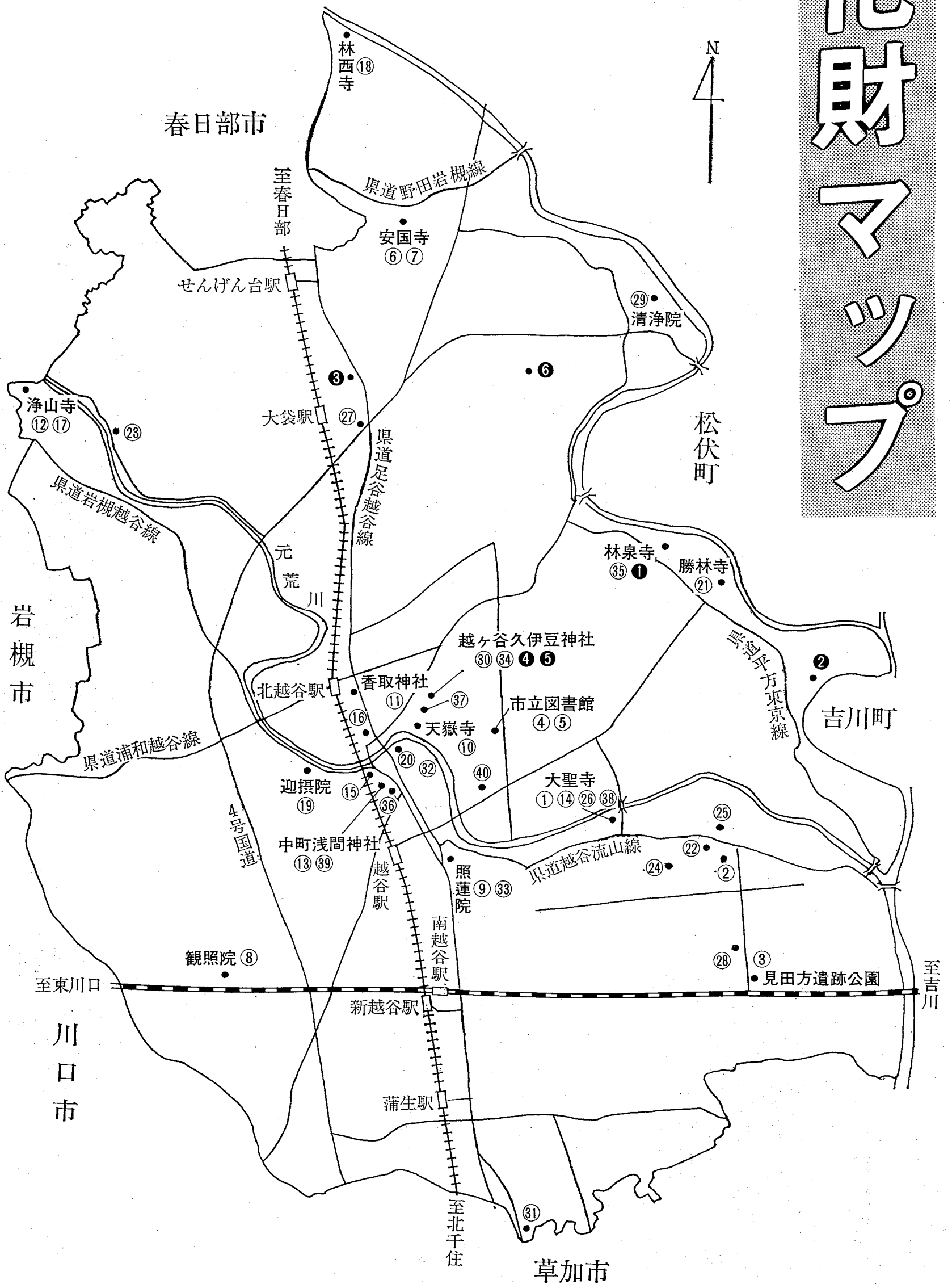
広報こしがや...あなたと市政を結ぶかけ橋



このように考えた時、みなさん(シリーズ私たちと環境)

わたしたちのまわりには、たくさんの文化財があります。わたしたちの先人が大切に守り育ててきた生活習慣や行事、歴史的な遺産は世代から世代へと、文化が途切れることなく伝えていかなければなりません。その一つ一つは、どれをとってもかけがえのないものばかりです。みなさんの身近なところから文化財を知ることによって、きっと新しい発見があるはずです。散歩のつれづれに、文化財めぐりをしてみませんか。

文化財マップ



堅実にひかれて...



北越谷5丁目 黒田 進さん(25歳) 千代子さん(24歳)

今回は、結婚式の準備もまださ... 黒田進さんと千代子さんの結婚式の準備の様子を伝えています。



第13回商工まつり

10月22・23日、第13回商工まつりが市立第一・二体育館で開催されました。

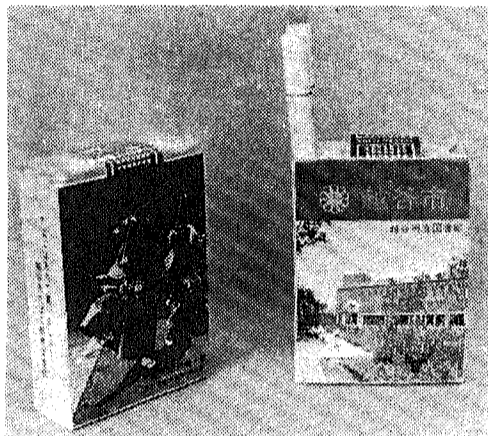


今回は、結婚式の準備もまださ... 黒田進さんと千代子さんの結婚式の準備の様子を伝えています。



南町文化祭

10月23日、南町文化祭が南町二丁目自治会館で開催されました。



ご利用ください たばこケース 文化都市宣言を記念して越谷市たばこ小売人会では「たばこケース」を作りました。

青年の写真クラブ「木撮会」

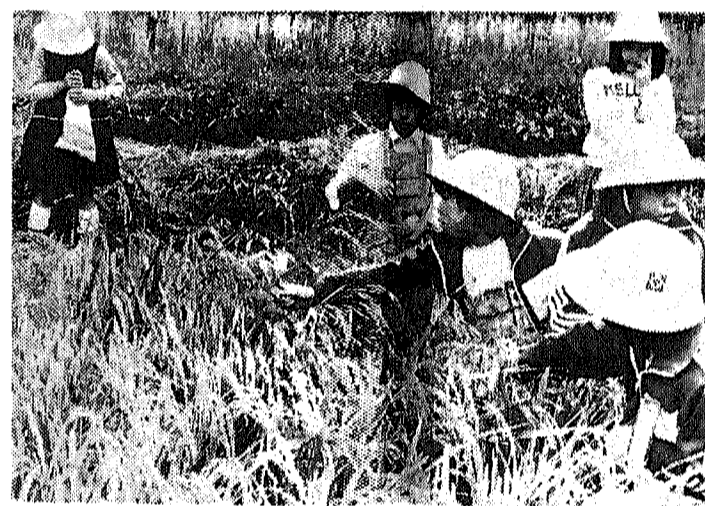
10月2日から16日まで、市立図書館3階ギャラリーで木撮会の写真展が開かれました。



みんなの広場

一人暮らしお年寄りのつどい

一人暮らしお年寄りのつどいが10月20日に開かれ約180名のおじちゃんおばあさんは楽しい1日を過ごしました。



イナゴとり 収益金を三宅島へ

市立増林小学校の全校児童が10月14日、イナゴとりをしました。とったイナゴは業者に売り、収益金を三宅島の子どもたちに送ろうというので、この日午前中だけで約50%をとり、小学校のバザーの売上金とともに三宅島の子どもたちに送られました。

老人ホームの運動会

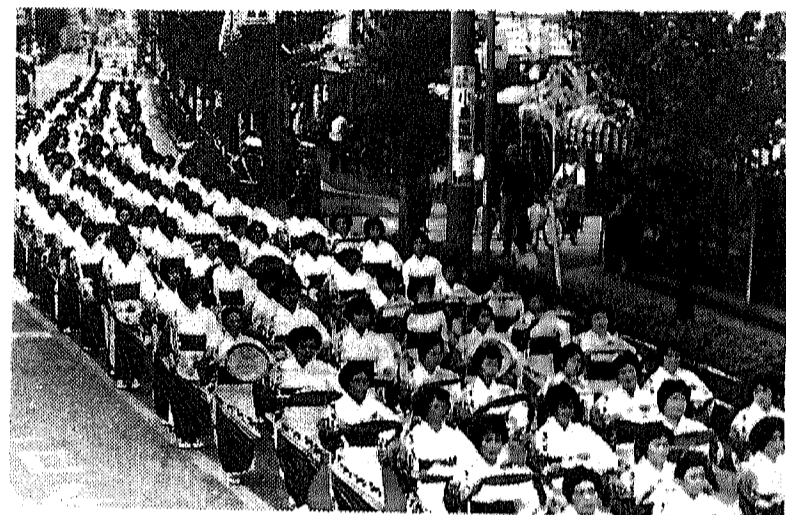
老人ホームの運動会が10月20日、順正苑グラウンドで開催されました。紅白に分かれ、ゲートボール競争、パン食い競争など行われました。



パレードに手を振り激励



11月16日、交通安全市民まつりにオーストラリアのキャンベルタウン市のリーガン市長夫妻(写真中央)が出席。答礼台でパレードに手を振って激励。このあとミス交通安全の審査にも参加しました。



市民パレード



交通安全 市民まつりから

人気のSL



手作りの秋祭り 10月10日、住民手作りに初められたのが東越谷地区で行われました。みこしは、地区の人がかり取りで完成させたもので重さ約600kg、町内5・4ヶ軒を練り歩きました。

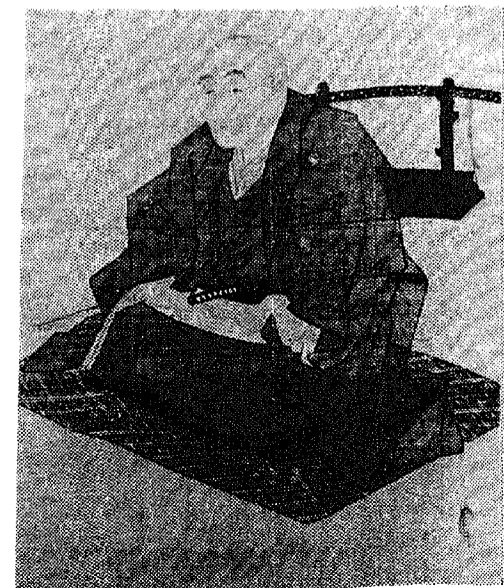
みんなの広場



みんなの広場

岩松元旦のこと 岩松元旦の著者ほのぼのが漢方医でした。岩松元旦は、大正村に右川流産(右)といふ漢方医がいました。このうち岩松元旦は安政三年(一八五〇)の七月、現在の警察官にあたる関係者に出会い、捕らわれ、奉行所取り調べをうけています。女の罪か、男の罪か、きりませんが、このとき四丁野村は近江、隣の村の人びとが元日の積り(しゃく)の願ひを出さず、いけません。

越谷のれきし (62)



岩松元旦の肖像画

岩松元旦の著者ほのぼのが漢方医でした。岩松元旦は、大正村に右川流産(右)といふ漢方医がいました。このうち岩松元旦は安政三年(一八五〇)の七月、現在の警察官にあたる関係者に出会い、捕らわれ、奉行所取り調べをうけています。女の罪か、男の罪か、きりませんが、このとき四丁野村は近江、隣の村の人びとが元日の積り(しゃく)の願ひを出さず、いけません。



このみこしは保存して来年も使うそうです

あき街のおみこしだ

袋山伊豆神社のおまつりが14日開かれた10月16日、袋山4丁子供会第16班のおともだちは、あき街のおみこしをかついで、町内をねり歩きました。このあき街のおみこしは、コーラやジュースのあき街を223本使って作ったもの。目ごろ向けなくすてしまっているあき街も、工夫(くふう)しないで、ほら、こんなにりっぱなおみこしになるんだよ。みこしになるとあき街もきつとよこんでいると思えます。かつぐみんなの顔もとても満足そう。おともだちのまわりにあるいろいろなもの。すぐすてしまわないで、何か作ってみたらどうかな。もし作ったらステキな宝物ができるかもしれないよ。

- 1. かならず高麗ハゲを使用し、住所、氏名、学校名、学年を書きつけておく。
2. しめ飾りは11月15日消印のものまで。
3. 送り先は、岩越谷市越谷4の1の1越谷市役所内1階広聴課(047-271-513)へ。
4. 正解者のお名を、賞品をのめます。正解多数の場合は抽選です。
5. 応募する人は市内の小・中学校に通学している。
6. 当選発表は11月16日放送し、かやこコーナーに放送します。

【応募のしかた】
1. かならず高麗ハゲを使用し、住所、氏名、学校名、学年を書きつけておく。
2. しめ飾りは11月15日消印のものまで。
3. 送り先は、岩越谷市越谷4の1の1越谷市役所内1階広聴課(047-271-513)へ。
4. 正解者のお名を、賞品をのめます。正解多数の場合は抽選です。
5. 応募する人は市内の小・中学校に通学している。
6. 当選発表は11月16日放送し、かやこコーナーに放送します。

3人でがんばってます

私たち演劇部は、1年生3人でがんばっています。1年生3人だけというのは少しさびしいけど、活動中はとても楽しく思もびたり、元気いっぱいです。ふだんの活動は、紙芝居・おどり・太鼓・笛と、曜日ごとにわけているいろいろなものに取り組んでいます。演劇のほん用を広げるため何にでも挑戦!



部活動めぐり... 新栄中演劇部 18

こどもコーナー



安藤 尚美さん 南越谷小4年 得意な科目は体育です。10月2日の運動会では、100mで1位になりました。

まじいおもしろいよ! がんばりついでに、きたえがのある3人です! と聞の佐藤先生

第1講座「市民文化講座」テーマ「日本人のこころ」

Table with 4 columns: とき (Date/Time), テーマ (Theme), 内容 (Content), 講師 (Lecturer). Includes dates from 12/15 to 2/16.

越谷市民大学講座 受講生募集

市制25周年・文化都市宣言記念

越谷市民大学講座を開講します。講座内容は次の通り。

第1講座「市民文化講座」 テーマ：日本人のこころ 私たちの毎日の生活の中で忘れていた身近な環境を日本人の国民性と自然環境との関係をとどろながら考察。「自然のみかた」

第2講座「市民教養講座」テーマ「高齢化社会に向けて」 越谷市の人口のうち、高齢者(60歳以上)の占める割合は、5.5%に過ぎません。

Table with 4 columns: とき (Date/Time), テーマ (Theme), 内容 (Content), 講師 (Lecturer). Includes dates from 12/3 to 2/4.

「美を求め心」を自然という文化の中で学んでいく。 第2講座「市民教養講座」 テーマ：高齢化社会に向けて 高齢化社会の持つ意味、課題等を浮きぼりにする。



第138回日本古典文学鑑賞講座

とき 11月12日(土) 午後2時~4時
ところ 市立図書館視聴覚ホール(2階)
テーマ 源氏物語「玉かずらの物語」
講師 大野 薫先生(越谷西高校教諭)

第41回俳句教室

とき 11月13日(日) 午後1時
ところ 福祉会館第4会議室
兼題 当季雑詠4句(内1句末枯くうらがれ)をお持ちください
参加費 500円 *初心者歓迎
*主催は越谷市俳句連盟

第319回市民読書会

とき 11月19日(土) 午後1時30分~4時30分
ところ 市立図書館研修室1(3階和室)
テキスト 有吉和子著「香華」
*テキストは図書館にあります

図書館・11月の休館日

3日(文化の日)、7日(月)、14日(月)、21日(月)、23日(勤労感謝の日)、28日(月)、30日(館内整理日)
問合せ 市立図書館 ☎65-2655

移動図書館「しらこぼと号」の巡回日程

Table with 3 columns: 巡回日 (Date), 駐車場 (Station), 駐車時間 (Time). Lists various locations and times for the mobile library.

サンシティ 越谷市民ホールの催し

市制25周年・文化都市宣言記念 人形浄瑠璃「文楽」公演

とき 11月24日(木) {昼の部 午後2時開演 夜の部 午後6時開演}
ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
入場料 特別指定席 前売1800円・当日2000円
自由席 前売1300円・当日1500円(学割1000円)
問合せ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111

「下町の玉三郎」梅沢劇団公演

大衆演劇で人気上昇中の「下町の玉三郎」梅沢富美男公演が開かれます。

とき 12月10日(土) {昼の部 午後2時30分開演 夜の部 午後6時開演}
ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
入場料 A席...前売1800円、当日2000円
B席...前売1400円、当日1600円
C席...前売・当日とも800円

*電話予約受付中
問合せ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111

越谷コミュニティセンターの改装

越谷コミュニティセンターの改装に伴い施設の貸し出しを一時中止しますので、よろしくお願いいたします。
<改装する施設> 披露宴会場(4階)、展示ホール
<増・改装する施設> 小ホール楽屋および技術員控室、結婚式相談コーナー、視聴覚室、倉庫
<貸し出し受付を中止する期間および施設>
▷59年6月15日~8月31日...披露宴会場(4階)、和室1・2(3階)、大ホール、小ホール、展示ホール(ポルティコホール)
▷59年6月15日~7月31日...視聴覚室
*したがって、これらの施設の貸し出し受付も11月1日から一時中止します。詳しくは下記へ
問合せ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111

あだたら 青年大学 参加者募集

とき 11月12日(土)・13日(日)
ところ あだたら高原少年自然の家(交通は市役所バスを利用)
対象 青年の地域活動を考える方、または希望している方、または希望している方、または希望している方
内容 ○ティスカッション○講演○オリエンテーションなど
費用 3000円
集合 12日午後1時30分、市役所西口玄関(出発は2時)
申込み 11月7日(月)までに所定用紙に記入のうえ費用を添えて左記へ(定員になり次第締切)
問合せ 教育委員会社会教育課(福祉会館3階) 内線418

お知らせのページ

市制25周年・文化都市宣言記念

第15回 越谷市民文化祭 においでください

花開く文化の祭典

市民文化祭プログラム(演出部門)

Table with 4 columns: 日(曜日) (Date), 種目 (Category), 時間 (Time), ホール (Hall). Lists performance programs for the festival.

●歴史的部門プログラム ●ポルティコホール: 日本画・洋画 ●パブリックホール: 華茶室(3階) 茶道 ●第1会議室(2階): 短歌 ●第2・3会議室(2階): 俳句 ●中庭: 工芸の実演

自然と友だちに なるにおいでよ

秋たけなわのあだたら高原で、いい汗流してみませんか。オリエンテーションなどの種々の野外活動が楽しめます。また11月23日(祝)まで二本松菊人形も開かれています。ご家族・グループでご利用ください。
<11月の開所日>
2日(水)~7日(月)・10日(木)~14日(月)、16日(水)~21日(月)、23日(祝)~28日(月)
問合せ 教育委員会社会教育課 内線418

公民館 コーナー

北越谷四の八の三五
76-5758

北越谷

▼婦人生活学級の参加者募集
リフォーム(不用品の衣服を利用)実習と健康と栄養バランスの基礎知識。定員30名(定員になりしだい締め切り)。会場は公民館大会議室で。参加無料。申込みは公民館まで(電話可)。日程は次のとおり(時間はいずれも午前9時30分〜11時30分)
○11月16日(水)リフォームによる生活の知恵
○11月24日(木)衣服の不用品を利用して再生品を作ろう①実習
○11月30日(水)衣服の不用品を利用して再生品を作ろう②実習
○12月8日(木)健康シリーズ①塩のむねと利益と害
○12月10日(土)健康シリーズ②栄養の基礎知識(やさしい栄養料理学)

○12月17日(土)健康シリーズ③病気の予防の栄養バランス(健康づくりと栄養)
▼パン・ケーキ作り講習会の受講生募集
11月29日(火)・12月7日(水)・12月13日(火)の3回コース。午前10時〜正午まで。定員20名。材料費は1500円(3回分)参加者負担。申込みは材料費を添えて公民館まで。先着順と定員になりしだい締め切り

▼正月着飾り・着付け講習会受講生募集
11月22日(火)・11月29日(火)・12月6日(火)・12月13日(火)・

12月20日(火)の5回コース。午前9時30分〜11時30分まで。定員は20名。申込みは公民館まで(電話可)。先着順で定員になりしだい締め切り。
▼第4回北越谷公民館文化祭
11月26日(土)・27日(日)、公民館と公民館前駐車場と公園で。時間は26日(土)午前10時〜午後4時(展示部門だけ)。27日(日)午前10時〜午後3時(全部門)。内容は展示・実習・演技・模擬店・パサー・演出など
大泊七三〇の二
76-0992

大泊

▼第8回地区秋季バレーボール大会
11月13日(日)、開会式は午前7時、市立南体育館で。主催は地区スポーツ推進委員会。後援は男女バレーボールクラブ。
▼第5回大相模地区マラソン大会
11月20日(日)小雨決行、受付は午後2時から。開会式は午後2時10分。出走は午後2時30分から。見立方遺跡公園周辺で。種目と距離は①小学生の部(駅5)1チーラム6名(各1000m)②中学生の部(2000m)③一般女子の部(2000m)④中学生男子の部(3000m)⑤一般男子の部(3000m)。参加費はマラソン部門のみ、1人100円(保険代含む)。主催はスポーツ推進委員会。協賛は地区子育て連。*詳しくは公民館まで。
▼年賀はがき用・版画講習会
1回目:11月18日(金)、2回目:11月25日(金)午前10時〜正午。公民館大会議室で。講師は長谷川忠氏。材料費は200円。定員は30名(用意するもの:ハサミ、鉛筆(HB)、紙(カレンダー、広告等)・定規・ボール紙・ホロボ・カッター。*受付は11月1日(火)から。定員になりしだい締め切り。
▼紙版画「年賀はがき」講習会参加者募集
11月22日(火)午前10時〜正午、11月29日(火)午前10時〜正午。会場は蒲生公民館大会議室。定員は30名。材料費は200円。申込みは11月7日(月)から公民館で受け付けます(電話不可)。定員になりしだい締め切り。
▼第10回大沢地区文化祭への出品・出演者を募集します
△展示部門▽書道・生け花・ペン字・写真・手工芸ほか。△演出部門▽カラオケ・謡曲・おはよしほか。一般の方も大歓迎です。ふるってご参加ください。申込みは11月10日(木)までに公民館へ。
増林 二の八二
62-2855

大沢

▼第10回大沢地区文化祭への出品・出演者を募集します
△展示部門▽書道・生け花・ペン字・写真・手工芸ほか。△演出部門▽カラオケ・謡曲・おはよしほか。一般の方も大歓迎です。ふるってご参加ください。申込みは11月10日(木)までに公民館へ。
増林 二の八二
62-2855

北川崎

▼第10回新方公民館文化祭
11月12日(土)・13日(日)午前9時〜午後4時。新方公民館で。内容は各種文化系教室、クラブの成果発表・イラストコーナー・模擬店・映画会など。いろいろな企画でみなさんのおいでをお待ちしています。
七左町七の二二二
62-2854

出羽

▼第4回地区駅伝大会代表者会議
11月4日(金)午後7時30分。出羽公民館大会議室で。参加費は300円。
▼第6回増林公民館文化祭
11月26日(土)・27日(日)午前9時〜午後4時。増林公民館で。

旅の企画

○1月25日(水)私ならどこをすめる「旅行体験談」
▼第8回越ヶ谷地区マラソン大会
11月13日(日)小雨決行、越谷市役所東側土手ジョギングコース。対象は越ヶ谷公民館区内在住の16歳以上の方。種目は①団体戦(1チーム5名の編成とする)②一般参加(3キロ)③親子1キロマラソン。申込みは11月8日(火)までに越ヶ谷公民館へ。詳しくは公民館まで。
大成町二の三三三の二
88-7370

越ヶ谷

▼越ヶ谷公民館文化祭
11月26日(土)・27日(日)時間は男子一部:一部該当者以外、男子二部:中学生以下・40歳以上。経験2年以下、女子、混合*1人2種目まで可。参加費は1人1000円。申込みは11月19日(土)までに公民館へ。問合せは印南(いんなん) 75-1195まで。主催は桜井バドミントンクラブ、後援は桜井公民館。
▼市制25周年・文化都市宣言記念
第12回桜井地区文化祭
催しに参加し、文化を考えましょう。おさそい合わせのうえに会場ください。11月12日(土)・13日(日)午前9時〜午後5時(13日は午後3時まで)桜井公民館で。△展示会▽階会議室:生け花・手芸・美術・和裁・藤手芸・書道・木目込・その他ほか作品。△お茶

ヤング

▼ヤング教養セミナーの参加者募集
定員は30名。会場は公民館小会議室ほか。対象は市内在住、在勤在学の男女。参加費は4500円(テールマナー講習会、交歓会費など)。申込みは公民館へ(電話可)。日程は次のとおり(時間はいずれも午後7時〜9時)
○11月30日(水)人に好かれる話し方とは
○12月7日(水)フルコースを食べよう「テールマナーの知識」
○12月14日(水)日本人と日本の文化
○1月18日(水)上手に旅しよう

がんばってます

増林公民館・華道クラブ



公民館の教室からクラブとなって2か月です。「生け花はどうしても平面的になってしまうので造形し立体的なものを見る目をやしなう(想像性を生かす)ことを目標にやっています」と宮本先生。「家が明るくなるし、生活にも潤いができましたね」や「生け花をやっているせいにか花屋さんの店先に並んでいる花を見る目も変わりました」。免状など取ることを抜きでみなさん楽しくやっています。生け花だけでなくクリスマスカードの作り方などもこれから教えてもらえるそうでこれも楽しみです。11月26・27日開かれる増林公民館の文化祭にはもちろん力作を出品します。

市役所 電話64-2111(代)

三好京三講演会
とき 11月11日(金)午後1時〜3時、0時30分開場
ところ 文教大学25教室
入場券 6000円
主催 サークル・フラフープ
△三好京三氏略歴▽
1931年岩手県生まれ、昭和50年「子育て」で第41回文学界新人賞受賞、同51年同作で第4回越谷市児童生徒国際理解図画展
とき 11月10日(木)〜12日(土) 午前10時〜午後5時*12日は午前11時30分まで
ところ サンシティ越谷市民ホール(ポルティコホール)
△内容▽作品展示:市内小中学校児童生徒代表作品、フランス、アメリカ、スペイン、西ドイツの生徒作品 ○表彰式と講演会11月11日(金)午後1時30分〜4時30分、サンシティ越谷市民ホール(小ホール)で、テーマ「動物と人間のふれあい」:
祖谷勝紀先生(上野動物園飼育課衛生第一係長) 質問せ 教育委員会指導課 内線421
市制25周年・文化都市宣言記念
第九演奏会
とき 12月4日(日)午後3時
ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
曲目 ベートーベン作曲 交響曲第九番「短調」(合唱付)
入場券 指定席:3000円 自由席:2500円
*入場券は越谷コミュニティセンタリ、蒲生西口オオクボレコード店、吉川町吉川音楽センターで取扱いをしています。
問合せ 高山 0489-810070

昭和59年版 県民手帳頒布中
日常業務に役立つ資料やメモなどが載っており便利です。手帳は代金引き替えとなりますので、とりまけて申込みください。
価格 大型(14cm×8.5cm) 4000円、小型(11cm×7cm) 2500円
期間 11月1日(火)から
場所 企画課統計係内線508

越谷青年の家
とき 11月14日(月) 午前9時〜午後4時
ところ 越谷青年の家(ホール)
作品名 「ちびでかの大冒険」「わが家の好敵手」「ピニーマの子守唄」「ドキメントさいたま」
問合せ 越谷青年の家 64-0097
川柳公民館社交ダンスクラブ
チャリティパーティー
とき 11月6日(日) 午後6時〜9時
ところ 市立南体育館
会費 700円(連盟会員500円)
問合せ 高林 88-0615

越谷青年の家
とき 11月14日(月) 午前9時〜午後4時
ところ 越谷青年の家(ホール)
作品名 「ちびでかの大冒険」「わが家の好敵手」「ピニーマの子守唄」「ドキメントさいたま」
問合せ 越谷青年の家 64-0097
川柳公民館社交ダンスクラブ
チャリティパーティー
とき 11月6日(日) 午後6時〜9時
ところ 市立南体育館
会費 700円(連盟会員500円)
問合せ 高林 88-0615

76回直木賞を受賞
問合せ 越谷市社会福祉協議会 64-2111 内線369
「ミニミニ」つくり講演会
とき 11月11日(金) 午後1時30分〜3時30分
ところ 県立久喜図書館 (視聴覚ホール)
講師 関田史郎氏(歌人)
主催 春日部地域コミュニティづくり連絡協議会
問合せ 春日部地方県民センター 0487-37211 1 内線203

お問い合わせください

●みんなの国保● シリーズ⑪

資格と届け出について

▼国保の手続き

Table with 2 columns: 届出に必要なもの (Required for registration) and 届出に必要なもの (Required for registration). Rows include: 転入したとき (When moving in), 職場等の健康保険をやめたとき (When leaving workplace health insurance), 子どもが生まれたとき (When a child is born), 生活保護を受けなくなったとき (When leaving welfare), 転出するとき (When moving out), 職場の健康保険に入ったとき (When entering workplace health insurance), 死亡したとき (When death), 生活保護を受けるようになったとき (When starting welfare), 市内で住所が変わったとき (When address changes in city), 氏名が変わったとき (When name changes), 世帯主が変わったとき (When head of household changes), 世帯の合併・分離のとき (When merging/dividing households), 子弟が修学で他の市区町村に転出する必要があるとき (When children study in other municipalities), 出かせぎ・旅行など長期別荘・他府県に旅行など長期の保険証が必要なとき (When long-term insurance needed elsewhere), 保険証をなくしたとき (When insurance card is lost).

119番、通報は落ちついて正確に

火事や交通事故でケガ人が出たとき、局番なしの119番に通報したらよいことはだれでも知っています。しかし、いざというときには平常心を失って正確に通報できないものです。なかには「もしも家が火事です。早く来て下さい」と言っていて電話を切ってしまう人もいます。これでは消防車はどこへ出勤したらよいかわかりません。消防署ではみなさんから通報があり「はい消防署、火事ですか、救急ですか」と応答しますので落ちついて次のようにお話しください。
▶火事の場合
火事です。住所〇〇町〇〇丁目〇〇番地、名前〇〇〇〇、目標〇〇小学校南側です。家が燃えています。または枯草が燃えています。
▶救急の場合
救急です。住所〇〇町〇〇丁目〇〇番地、名前〇〇〇〇、目標〇〇病院南側です。高熱で意識不明です。
または交通事故で足の骨を折っているようです。
問合せ 消防本部予防課予防係 ☎74=0101 内線38

11月13日に消防特別点検

消防特別点検を11月13日(日)午前8時30分から実施するため、午前6時30分ごろから消防自動車のサイレンが鳴ります。火災ではありませんのでご注意ください。
ところ 大相模中学校校庭
*雨天のときは大相模中学校体育館
問合せ 消防本部 ☎74=0101

防災映画と講演会

越谷市消防本部では、越谷市防火安全協会の協力により、左記のとおり防災映画と講演会を開きます。
とき 11月17日(木)
午後1時30分～5時
ところ サンシティ越谷市民ホール(小ホール)
内容 [第1部] ①防災映画「揺れ動く大地」②講演「地震対策について」石井靖(越谷市消防署長)
[第2部] 講演「日常の健康管理について」谷中誠(越谷市立病院副院長)
*入場無料。ただし、会場の都合により500名までとします
問合せ 消防本部予防課安全係 ☎74=0101

第13回 越谷市 農業祭

越谷市農業祭は今年で13回目を迎えました。市内の農家から展示品が出品され審査されます。特産品や華麗な生け花が会場をかざります。おそいであわせてご来場を。
とき 12月2日(金)～4日(日)
午前9時～午後4時
▽2日: 展示品の搬入と審査
3日: 一般公開、特産物の即売会、もちつき大会
4日: 一般公開、特産物の即売会、午後1時から展示品即売会
ところ 市立第一体育館
*特産品、展示品の即売会のほかにおむすび、チューリップの球根、鶏卵の配布があります
問合せ 農政課農政係 内線348・349

身体障害者の 運転免許取得

市内に居住し、身体障害者手帳の交付を受けている身体障害者の方で第1種普通自動車免許を取得する場合、助成金(最高限度額12万円)が支給されます。
昭和59年度に運転免許の取得を希望される方は11月19日まで、福祉事務所へご連絡ください。
△助成対象者▽
下肢・体幹・内部障害者および視力・聴覚・言語・上肢障害者の一部の方
問合せ 福祉事務所 内線252

福祉環境整備 協力施設

社会生活上のハンディキャップをもつ市民が、不自由することなく快適な生活ができるような都市環境づくりを目的として、昨年6月1日から、越谷市福祉環境整備要綱が実施されています。ご協力いただいた施設名、整備状況をお知らせします。
▽市民生協宮本店 (宮本町1の176)
整備状況: 優先駐車場、スロープ、自動ドア、通路幅、優先便所など
先便所など

下水道使用料の支払い 便利な口座振替を

下水道使用料納入通知表に記載されている取扱金融機関の口座をお持ちの場合、便利な口座振替制度をご利用ください。口座振替手続きについては取扱金融機関でお知らせください。
問合せ 下水道課管理係 内線447

元日マラソン

農政課ではにしきユイのあつ旋をします。大きさ15×20cm前後で1kg(15匹程度)2000円でお分けします。希望の方は現金を添えて農政課へお申し込みください。
受付 11月7日(月)～17日(木)
午前9時～午後4時、ただし土・日は除く
引渡し 12月4日(日)午前9時30分～11時30分、農業祭会場で
*時間厳守
問合せ 農政課畜産係 内線350

職員募集

昭和59年4月1日付採用
越谷市職員
越谷市では、昭和59年4月1日採用の職員を募集します。
△職種・人員・応募資格▽
▽事務系職員...若干名
高等学校卒業以上(見込み可)の学歴を有し、昭和34年4月2日以降に生まれた方
▽技術系職員...若干名
土木・建築課程のいずれかを修めた高等学校卒業以上(見込み可)の学歴を有し、昭和34年4月2日以降に生まれた方

めた高等学校卒業以上(見込み可)の学歴を有し、昭和29年4月2日以降に生まれた方
△試験日および受付期間▽
▽試験日
・第一次試験...58年11月23日(水)
・第二次試験...第一次試験合格者に対し、おつて連絡します
▽申込み受付
58年11月14日(月)～19日(土)
*受付時間は、平日が午前8時30分～午後5時、土曜日が午前8時30分から12時
○募集要綱は、左記で配布中
問合せ 職員課人事係内線523・524

募集します

資格 満40歳以下の心身ともに健康で、保護・教職員または児童指導員の資格をお持ちの方、または学童の指導に熱意のある方
内容 保護者の就労等により、保育に欠ける小学校低学年の余暇指導(放課後午後7時)
任期 非常勤職員(嘱託)、2年
人員 1名
申込み 11月1日(火)～10日(水)
まで履歴書一通お持ちのうえ左記へ
問合せ 福祉事務所福祉係内線350

学童保育指導員

資格 満40歳以下の心身ともに健康で、保護・教職員または児童指導員の資格をお持ちの方、または学童の指導に熱意のある方
内容 保護者の就労等により、保育に欠ける小学校低学年の余暇指導(放課後午後7時)
任期 非常勤職員(嘱託)、2年
人員 1名
申込み 11月1日(火)～10日(水)
まで履歴書一通お持ちのうえ左記へ
問合せ 福祉事務所福祉係内線350

第19回越谷市 元日マラソン

とき 59年1月1日(祝)
ところ 午前9時、市役所正面玄関前集合
部門 ○親子の部(小学校1年生以下と親)...1km○小学生低学年の部(小学校2・3・4年生)...1.5km○小学生高学年の部(小学校5・6年生)...2km○中学生男女の部...3km○一般女子の部(16歳以上の女子)...3km○一般男子の部(16歳～35歳までの男子)...10km○壮年男

第28回市内一周 駅伝競走大会

▼高校・一般の部
とき 12月4日(日) 小雨決行
コース 市内6区間28・1km
▼中学生の部
とき 12月11日(日) 小雨決行
コース 見田方遺跡公園周辺
編成 1チーム9名(監督1、選手6、補欠2)
選考 11月25日(金)午後7時から市役所5階会議室で開きます
申込み 11月19日(土)までに所定の用紙に記入のうえ参加費300円(6人分の保険料)を添えて左記まで
問合せ 教育委員会社会体育課 内線426

第24回会長杯 卓球大会

とき 11月27日(日)
午前8時30分
ところ 市立第一体育館
対象 市内在住・在勤・在学者
申込み 水曜日の7時に越谷青年の家(☎64-0297)へ直接、お越しください

第13回越谷バドミントン大会の日程を変更

10月15日号広報でお知らせした第13回バドミントン大会の期日を11月13日(日)に、申込み締切りを11月5日(土)に変更します。
お問い合わせ 埼玉卓球会館内連盟事務局(袋山1121の1) ☎75-4850

ヨーガサークル "いんど"

越谷青年の家のヨーガサークル"いんど"では15歳以上の男女を対象に会員20名を募集します。ヨーガの基本を学びましょう。練習日 毎週水曜日、午後7時～8時30分(10月5日～1月25日まで計15回)
場所 越谷青年の家
会費 2000円
申込み 水曜日の7時に越谷青年の家(☎64-0297)へ直接、お越しください

お知らせのページ



各種相談

- 毎月第1月曜日
税理士による税務相談
毎月第3木曜日は
人権相談
毎月第2土曜日は司法書士
登記相談
毎月第1・3水曜日は
行政相談
毎月10日は
不動産無料相談

税務相談

11月20日は日曜のため翌日に変更
11月21日(月)
午前10時~午後3時
市役所1階市民相談室

交通事故相談

11月15日(火)
午後1時~5時
市役所1階市民相談室
*市民相談室では、日曜を除く
毎日、交通事故相談員が交通事故
故の相談を受け付けています。

法律相談

11月23日(水)は祝日のため翌
日に変更します。
11月24日(木)
毎週水曜日は弁護士による

経営相談

11月2日(水)・16日(水)
午前10時~午後4時
市役所1階市民相談室(商工課内)
内容 事業経営上の問題、事業
改善、事業転換、新規開業・開店

船の科学館

無料公開
県民の日には船の科学館
を無料公開します。
11月14日(月) 県民の日
午前10時~午後4時30分
対象 県内の小、中、高校生
申込み 往復入場券に住所、氏名
年齢、参加者数を記入のうえ、
11月7日(月)までに左記へ
問合せ 船の科学館業務課
〒135東京都品川区東八潮3-1
☎03-528-1111

家庭看護講習会

受講生
病人やお年寄りの看護にお困り
の方、家庭看護講習会で家庭看護
の基礎を学びましょう。
11月17日(水)・18日(金)
・21日(月)、いずれも
午前10時~午後4時
ところ 福祉会館第2会議室
内容 ①家庭に病人ができた
ときの看護 ②家庭に病人が
できたときの病人を上手に寝床
に休ませるには③寝床と身体を
清潔にして身じまいよく寝かせ
るには④家庭の病人の食事と薬
について⑤医師の指示する簡単
な手当て⑥応急手当ての知識
講師 千葉とし氏(日本赤十字
社埼玉東支部)
問合せ 津村玲子 ☎0489-2811051

家事家計講習会

内容 ①予算生活②年目・家計
簿のつけ方③毎日の食事を大切
に④衣服を見直ししよう
会費 300円、託児券20円
日程
・11月15日(火) 午前10時~正午
勤労福祉会館新田駅下車6分
・11月18日(金) 午前10時~正午
春日部コミュニティーセンターで
(春日部駅下車10分)
問合せ 津村玲子 ☎0489-2811051

市史編さんだより (346)

郷土史家 江沢 照融 (しょうゆう)

前号ではすぐれた郷土史家の一
人大沢町の福井貞貞(ゆうてい)
を紹介したが、今回は同じく大沢
町の江沢照融をとりあげてみよ
う。大沢町の江沢家は「大沢猫の
爪(つめ)」によると「大屋敷名
主間屋相継の孫江沢太郎兵衛
は、御入国(家康の関東入国)以
前より当町居住、三度の御検地に

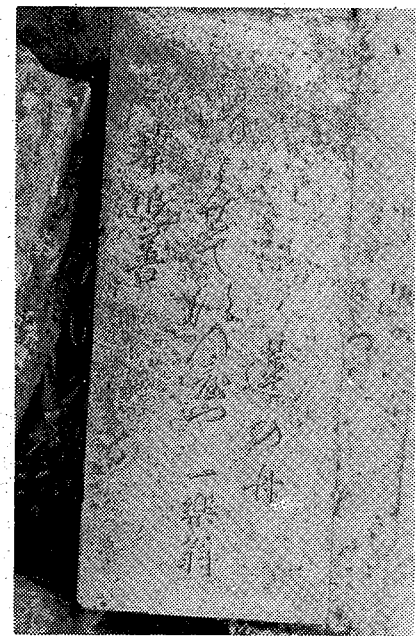
も縄始めの屋敷故、打出と唱来り
候開基同様の旧家なり。先祖は太
田右衛門太夫道灌岩瀬落居(太田
氏房のこと)より当町へ引込家
統げ龍在候」とあるように、もと
は太田氏の家臣で大沢町開基者の
一人、代々名主・間屋を世襲した
家柄である。

照融は江沢家の何代目にあたる
か不明であるが、天保年間(一八
三〇~四四)の当主で雅号を柳月
亭子朗(どうげつていしろう)と
称した。照融の著述書には、そ
の冒頭に越ヶ谷、大沢に関する古
老の話や言い伝え、あるいは古文
書の類のうちより選り出したもの
に若干の考察を加えたものを二冊
の本にまとめたという『大沢町古
馬宮(まきみや)』がある。その成
立年は序文に天保十一年(一八四
〇)とあるが、朱書などで後年書
き加えられた箇所もある。

内容は江沢町の事柄を中心に、
池沼を含む地名の由来、神社仏閣
の故事来歴、橋梁を含む用悪水路
の普請仕法、宿場の構成や伝馬勤
めの仕来り、はては主な出来事な
ど、四十七項目にわたっている。
その一例を大沢村の地名につい

てみると「武蔵国埼玉郡大沢村は
その昔下総国を分て武蔵国埼玉郡
に付属すといひ伝へる。下総国葛
飾郡下河辺庄といえし事、当所仙
元の日記に見へたり、武蔵国騎西
郡大沢町といえし事古延宝(一
六七三~八)の古書に残りあり、
又新方領といふ事古は新編領と
書敷、西新方の庄ともいひし由、
当所は大なる沼にありし故大
沢といふ事古く申し伝へ、又仙元
宮の日記を見るに、富士山大沢の
滝の影向石をもつて今の仙元の地
に祭りし故、大沢村と云ふなど記
しありといふも不明なり」な
どである。

このほか新方領向畑に残る新方
氏の伝説については「新方三郎の
事」として、向畑に新方氏の陣屋
が置かれ岩井弥右衛門という者を
陣屋守にしていた。この弥右衛門
は粟田口義光の短刀を所持してい
たが、その後向畑村花回院の什物
(じゅうぶつ)になった。ところ
がある住職は金策に窮しこれを賣
り入れたが、賣り入れたたびた
りあるとして質屋から利息分を引
いて返しきたと云うこと、この刀
は今は大相模の中村万五郎が所持



これら江沢照融や福井貞貞など
先人が書き遺してくれた郷土の地
誌により、後世の人びとが郷土の
追善供養塔
(写真は照融が建てた江沢一葉翁
の追善供養塔)

市役所 電話64-2111(代)

11月11日から17日 税を知る週間

税金は私たちに日常生活のいろ
いろな面でかかっています。
そのしくみや使いみちなどを正し
く理解していただくために、11月11
日から17日まで「税を知る週間」が
全国的に行われます。
期間中、市役所1階ロビーで越谷
税務署による「税金なんでも相談」
「税金パネル展」が開かれます。相
談は無料で、しかも匿名で相談でき
ますのでお気軽にご利用ください。
問合せ 越谷税務署
(赤山町5-7-47)
☎65-8111 (代表)
☎64-7318
(相談室直通)

所得税第2期分は
11月30日(水)まで
所得税第2期分の納期限は11月30
日(水)です。納期限内納付にご協
力ください。
申告は青色申告、納税は口座振替
で
問合せ 越谷税務署 ☎65-8111

ボーイスカウト隊員
▼越谷第2団
対象 桜井小、桜井南小、平方
小、新方小通学区域の小学2年
生の男子
申込み 11月20日(日) 午前10時
~12時まで 桜井公民館
問合せ 新出 ☎75-4347
▼越谷第4・7団
対象 市東南地域に居住してい
る児童(川柳小、明正小、蒲生
南小、蒲生小学区域)
人員 カプスカウト(小学2年
以上) : 16名、ボーイスカウト
(小学5年以上) : 若干名
説明会 11月20日(日) 午前10時
~正午、南越谷幼稚園会議室で
問合せ 深井 ☎87-0161
(南越谷幼稚園内)

女子・婦人
サッカーの会員
越谷FCは小中学生を主体とし
たサッカークラブです。小中高女
子およびママさんクラスを設けま
した。運動不足を解消し、サッカ
ーを楽しみませんか。受付随時。
△練習日
・土曜日 午後3時~5時ごろ
・日曜日 午前8時~10時ごろ

越谷市地域
家庭文庫連絡会
子どもの本に興味・関心を持っ
ている団体、個人の会員を募集し
ます。子どもの本について学習会
を行っています。
定例会 毎月1回、第1土曜日
午前9時30分~11時30分
ところ 市立図書館
会費 年額1,000円
問合せ 青木 ☎76-9894

越谷第6団
対象 茨島小、大袋小、大袋東
小、大袋北小、千間台小通学区
域の小学2年生男子
申込み 11月6日(日) 午後1時
~3時、大袋公民館で
問合せ 高梨 ☎74-6640

家庭看護講習会の
受講生
病人やお年寄りの看護にお困り
の方、家庭看護講習会で家庭看護
の基礎を学びましょう。
11月17日(水)・18日(金)
・21日(月)、いずれも
午前10時~午後4時
ところ 福祉会館第2会議室
内容 ①家庭に病人ができた
ときの看護 ②家庭に病人が
できたときの病人を上手に寝床
に休ませるには③寝床と身体を
清潔にして身じまいよく寝かせ
るには④家庭の病人の食事と薬
について⑤医師の指示する簡単
な手当て⑥応急手当ての知識
講師 千葉とし氏(日本赤十字
社埼玉東支部)
問合せ 津村玲子 ☎0489-2811051

家事家計講習会
内容 ①予算生活②年目・家計
簿のつけ方③毎日の食事を大切
に④衣服を見直ししよう
会費 300円、託児券20円
日程
・11月15日(火) 午前10時~正午
勤労福祉会館新田駅下車6分
・11月18日(金) 午前10時~正午
春日部コミュニティーセンターで
(春日部駅下車10分)
問合せ 津村玲子 ☎0489-2811051

健康メモ

後縦靱帯骨化症とは、人間の脊椎(背骨)の中にある靱帯(スジ)が骨になり、脊髄神経を圧迫し、手足のまひを起こす病気です(図)。年齢は高齢者にも多く、時に20~30歳代の人にも見られます。症状は手足のしびれ、こわばり、感じが鈍いなどの症状から始まり、やがて手に力が入らなくなり歩行も障害され、強くなると歩けなくなったり、尿が出なくなります。

この病気がどういふわけか日本人(東洋人)に多く欧米人には少ないので、通称 Japanese disease(日本人の病気)と呼ばれ、1960年に月本医師が報告したのが第1例です。以来この病気の研究は日本で数多くみられ、1975年この病気が厚生省の特定疾患(難病)に指定され全国的に研究調査班ができ、整形外科における一大トピックスになっています。しかし、確かな病因はまだ不明です。

治療としては、症状の軽いものはけんが効果で、症状の重いものは手術が必要となります。手術は首の前から椎体に穴をあける前方除圧法と、後方か

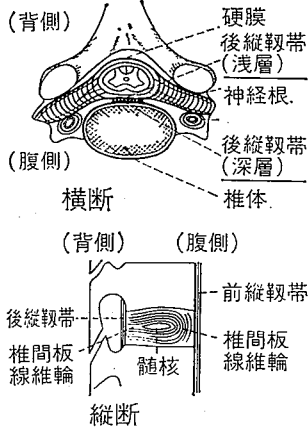
後縦靱帯骨化症

◇シリーズ72

ら大きく椎弓を切除する広範囲椎弓切除術とがあります。市立病院では、症例に合わせてどちらも行いますが、主に前方除圧法を行っています。

手足がしびれる、肩が凝る、首が痛む、長く歩くと足がだるくなり歩けなくなるなどの悩みで困っている方も多いと思います。その中の何パーセントかはこの病気であると思われるので、一度専門の整形外科へ受診されることをお勧めします。

(市立病院整形外科)



こんにちは すこやかさん

かずひろ 和 大くん(2歳1か月)
武山政夫さんの長男
(蒲生東町9の38)

「野球が大好き、ボールやバットを手から離さないんですよ。日曜日になるとお父さんとよく野球に行きます。食べ物の好き嫌いはないけれど、肉よりも野菜が好きです。陽気で社交性に富んでいて、お客さんが来ると大はしゃぎ。でもちょっぴり甘えん坊。丈夫で優しい子に育てて欲しいですね」と、お母さんの敏子さん。

市制25周年・文化都市宣言記念

第一回越谷市消費生活展

食べ物と健康

とき 11月16日(水)・17日(木)
午前10時~午後4時
(17日は午後3時まで)

ところ 越谷コミュニティセンター

【展示・実演・テスト】

- ・ふるさとの味・おふくろの味 (展示・実演・試食)
- ・無添加飼料による鶏卵の即売
- ・みそ汁の塩分テスト(お宅のみそ汁の塩分濃度を計ります)
- ・石けんコーナー(合成洗剤から石けんへ)
- ・ハム・ソーセージ類の発色剤テスト
- ・健康テスト(健康相談・血圧測定)
- ・食品添加物・合成着色料とは
- ・減塩梅干し・漬物の展示即売
- ・生花即売
- ・子どもと健康
- ・おむすびの無料配布

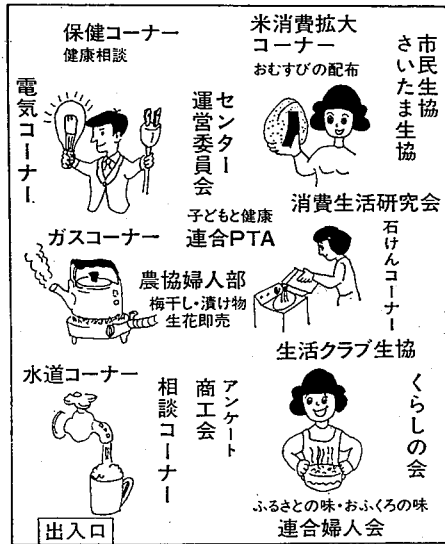
電気、ガス、水道コーナー
【パネルディスカッション】
16日午後1時から小ホールで。

「食べ物と健康」をテーマにした学識経験者、食品添加物業界代表者、消費者代表者のみなさんによる討論会を行います。

【生活必需品交換会】

問合せ 消費生活センター
☎85-8886・9654

ポルティコホール案内図



消費生活講演会

〇くらしの中の契約
〇魅力ある主婦をめざして

講師 上中陽子氏(消費生活コンサルタント)
とき 11月29日(火)
午前10時~12時
ところ 越谷コミュニティセンター(視聴覚室)

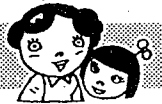
必ず受検ください 食品関係業者の健康診断

保健所では58年度業者健康診断(検便)を行います。該当する方は必ず受検してください。

月日(曜)	受付場所
11月7日(月)	大袋しんせき旅館 駐車場
11月8日(火)	市立第一体育館
11月9日(水)	蒲生公民館
11月10日(木)	越谷保健所

健康診断日程表
問合せ 越谷保健所衛生課 ☎64-1266

毎月第三日曜日は家庭の日...物よりも心を子どもに与えよう



11月定例 市政移動教室にご参加ください

とき 11月16日(水) 午前9時、市役所玄関前に集合(解散は午後3時ごろ)

コース 武州だるまづくり、第二学校給食センター、県立越谷青年の家、東部清掃組合第二工場

定員 33名(申込み順)

申込み 11月10日(木)までに電話で広報広聴課へ
*昼食、筆記用具は各自お持ちください

問合せ 広報広聴課広聴係 内線 323

〇11月7日(月) 10時~11時30分 市役所
13時~15時 市役所
〇11月11日(金)

ご協力ください 愛の献血

秋の狂犬病予防注射はお済みでしょうか。法律により年後91日以上の犬は、年一回の登録、春と秋の一回の狂犬病予防注射をしなければなりません。登録・注射を受けていない犬は、お近くの獣医さんで受けてください。

犬の飼い主のみなさんへ



月日(曜)	会場	時間
11月17日(木)	北新井	午前9:00~10:00
	谷戸	午後11:00~12:00
11月21日(月)	蒲生	午前9:00~10:00
	大宮	午後11:00~12:00

「飼犬は終生めんどうをみる」というのが愛犬家の最低条件ですが、どうしても飼えなくなった犬は越谷保健所で引き取ります。

*印鑑をご用意ください
問合せ 越谷保健所 ☎64-1266

市長電話 64-2123
(質問・苦情・提言・要望などをお寄せください)

11月9日(水) 30日(水)
午前8時~8時30分
(23日は祝日のため30日になります)
*通話は1人5分以内(かならず氏名・住所・電話番号をお知らせください)
*話し中の場合はご容赦ください
問合せ 広報広聴課広聴係 内線321・323

電話 0489-64-2111

こしがや

市制25周年・文化都市宣言

記念特集臨時号

昭和58年11月1日

編集

越谷市役所企画部広報広聴課

文化都市宣言

清らかな川の流れと豊かな緑、青い空。昔から水郷こしがやとして親しまれてきたわたしたちの郷土は、先人たちが遺（のこ）してくれたかけがえのないふるさとである。わたしたちは、先人から受け継いだ恵みを守り、はぐくみ、さらに、人間愛に満ちたゆとりと潤いと安らぎのある文化のまちを創（つく）って、次の世代に引き継いでいこう。みんなで心と力をあわせて、わがまち越谷と、だれもが誇れるまちづくりをすすめて、生涯を心豊かに過ごせるような市民生活を築いていこう。市制25周年にあたり、越谷市を「文化都市」とすることを宣言する。

昭和58年11月3日

越谷市



市制25周年

潤いと安らぎのあるまちをめざして！ 越谷市は文化都市宣言をします

生活の舞台としてのまちづくりを



市長 島村 慎市郎

市制25周年を迎え、うるおいとやすらぎのまちづくりをめざして「文化都市宣言」をいたします。越谷市の人口は24万という膨大なエネルギーを持っており、ここにははかりしれない大きな知恵があり、こうした市民のみならず、

文化都市「越谷」をめざして



市議会議員 浅見 真哉

市議会を代表し、ひと言ごあいさつを申し上げます。市民の皆さまの願いをこめた文化都市宣言は本年3月の定例会市議会で満場一致可決されたところであります。ときあたかも、本年は市制施行25周年を迎え、この11月3日の文

日々の暮らしの中に文化を



教育長 齋藤 宥雄

どの家庭にも必ず一つや二つ、「おふくろの味」と呼ばれる御自慢の手づくり料理があるものです。独自の調理方法や味付けが、親から子へ、子から孫へと大切に受け継がれ、家族みんなに親しまれている料理のことです。

地方にも、その土地独自の物産と、それを使った名物料理があり、地域の人たちの誇りになっています。越谷というこのまちの、風土や歴史のなかで培われてきた先人たちの生活の知恵をしっかりと受け継ぎ、そこに新たな価値を付け加えて次の世代に伝えていくことを大切にしていきたいと考えています。文化というのは何も特別なことではなく、毎日の暮らしの中にこそ文化があるものと思います。

市制25周年 文化都市宣言記念の 催しにおいでください

潤いと安らぎのあるまちづくりをめざして、11月3日、越谷市は文化都市宣言をします。当日、記念式典のほかサンシティ越谷市民ホールで多くの催しがあります。ぜひおいでください。



▲市の花(ケヤキ)

「文化都市宣言」は、人間愛に満ちたゆとりと潤いと安らぎのある文化のまちづくりを推進しようとするものです。市制施行25周年・文化都市宣言記念式典を行いますので、ふるっておいでください。

とき 11月3日(祝)
午前10時～午後5時
ところ サンシティ越谷市民ホール、およびその周辺
主催 越谷市、越谷市教育委員会、市制施行25周年・文化都市宣言記念式典実行委員会

文化都市宣言 記念式典

とき 午後1時～3時
ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
内容 琴・雅楽(邦楽協会)、仕舞(観世流)、合囃(合囃協会)、交響楽(市民交響楽団)を交えて式典を行います。

文化都市宣言 記念の催し

- 伝統産業のひろば●
午前10時～午後5時、ホールテコホールで。越谷市の伝統的地場産業であるダルマ、桐小箱、桐ダンス、せんべい、人形を展示します。製作の実演・即売も行います。
＜協力団体＞ 越谷ダルマ組合、越谷桐箱組合、越谷桐ダンス協同組合、越谷米菓組合、越谷人形組合
- 郷土芸能祭●
午前10時～正午・午後3時～5時、小ホールで。古くから市内に伝わる伝統芸能を一堂に集めて披露します。獅子、神楽、木遣り、獅子舞、組太鼓など。
＜協力団体＞ 神明はやし連中、谷中はやし連中、西新井はやし連中、大相模南百難子連中、大相模後方難子連中、大間野はやし連中、地蔵ばやし連中、八坂連、難子・神楽太夫(高梨一男さん)越谷トビ連合組合、下間久里獅子舞連中、武州龍虎太鼓会、龍神太鼓会

●越谷の風物写真展●

午前10時～午後5時、ギャラリーで。ふるさとの祭り、行事、風景など越谷の持つ良さ、越谷らしさが感じられる風物写真を展示します。
＜協力団体＞ 越谷風物百選編集委員会



▲シロ鳩

●菊花展、華道展●

午前10時～午後5時、パブリックホールなどで。市の花「キク」を展示します。また大作の生け花を展示します。
＜協力団体＞ 越谷鉢の会、華道協会

●茶会●

午前10時～正午、午後3時～5時、3階茶室(茶室)で。
＜協力団体＞ 茶道協会

●組太鼓●

午前11時～11時30分・午後1時～1時30分、パブリックプラザ(市民ホール前広場)で。
＜協力団体＞ 武州龍虎太鼓会、龍神太鼓会

●民謡大会●

午前10時～正午・午後3時～5時、ショッピングプラザ(ダイエー前広場)で。三味線、尺八、太鼓などの演奏をバックに民謡大会を開きます。「日本列島北から南から」と題して全国各地の民謡のほか、埼玉・越谷の民謡も紹介します。飛び入り歓迎。
＜協力団体＞ 民謡協会



せんべい

うまさと風味が自慢の手焼きせんべいの味

「江戸の米倉」といわれ、良質な越谷の米が原料と名高き越谷「こじ」、まろやかな味と旨さのある米は、大上り品でした。こうした背景にあって、「越谷せんべい」の歴史は古く、多量の米を生産する野田(千葉県)のよう油が「せんべい」を生み出す土地になつたといわれています。「塩せんべい」のはじまりは江戸時代初期から。農家の自家用として古米を粉にして蒸し、塩をまぜて「なまこ」にしたのを薄く切るか、薄くのはしを丸型に抜き乾かしたものを焼いて食べたようでした。やがてしょう油の味を好むようになった越谷の焼せんべいは、賑わいを見せ、奥州街道の名物、街道沿いに「米の粉団子」と「焼せんべい」を商う茶屋が多くなりました。

せんべい生地は「うるち」米で作ります。米をひいて粉し、セイロで落して臼(うす)でつきます。できた生地は水で冷やしてもう一度つき、のばし、油をまじらせたあと天日で干し、乾いた生地を炭火で焼き上げ、しょう油を塗り込みます。こうしてできあがるせんべいは、一枚一枚丁寧に仕上げられる仕事です。せんべいの味覚にみぎをかけた、風味を育ててきた伝統は、長い間の技術に培(つちか)われてきました。

はるか昔、遣唐使が中国から伝えた菓子が、今日の和菓子作りあげたといわれていますが、せんべいは先人から受け継がれてきた独自の味があるのです。しょう油の持つ香ばしさとせんべいの弾き返りは、まさに和菓子の味です。

ひな人形は、女の子の幸せ、無病息災を願う願いがこめられています。それだからこそ、親から子へ、子から孫へと何世代も大切にされてきたのです。



人形

みやびと気品にあふれた越谷のひな人形

「ひな」は「雛」の略で、雛は「鳥」を意味する。雛は鳥を飼育する行為を指す。雛は鳥を飼育する行為を指す。雛は鳥を飼育する行為を指す。

文化年間(二八四)一八二〇に、江戸市中でたいへん売れた化粧水がありました。名づけて「江戸の水」。おしろいがよくとるので、江戸の女性たち大評判でした。ガラスびん詰め、箱におさめて銀文の化粧の発売元は「浮世風邑」、『浮世味』などで有名な当時の流行作家式亭三馬。作品の中でも化粧の効能に触れるなど、なかなかの確実な手です。

それは「おき」、「江戸の水」の箱を、三馬は越谷から入れていたのです。彼の日記によると、「はじめ大泊村の長八と銀一〇〇文につき箱14個で取り扱っていたが、同じ越谷の箱屋16個つくるといふ者があるので、そちらに頼むことにした」といことが書いてあります。



桐箱

丈夫で長持ちする桐箱は、生活の知恵から

桐箱は越谷市を中心に、春日部市、岩槻市、松伏町などで製造主として東京市街に独自の出荷している。関東地区を代表する伝統的地場産業です。桐箱の味わい、まろやかな味(けんちん)さは桐箱ならではの味ですが、何よりもうれしいのは「ほんもの」の確かさ。高級贈答品には昔から欠かせないものでした。



桐ダンス

「ひな人形は、女の子の幸せ、無病息災を願う願いがこめられています。それだからこそ、親から子へ、子から孫へと何世代も大切にされてきたのです。」

いまに伝わる 伝統的地場産業

おだやかな風を備えた越谷の文化は、豊富な川の水と温かな先人の心によって育まれてきました。ここに、世代から世代へと、日々暮らしの中から守り育てられてきた地場産業は、伝統につつかわれてきた人々の手わざと味わいでいままなお私たちのまち越谷に息づいています。そこには時の重さに耐えてきたふるさとの伝統があるのです。そんな地場産業の数々をここに紹介してみましよう。

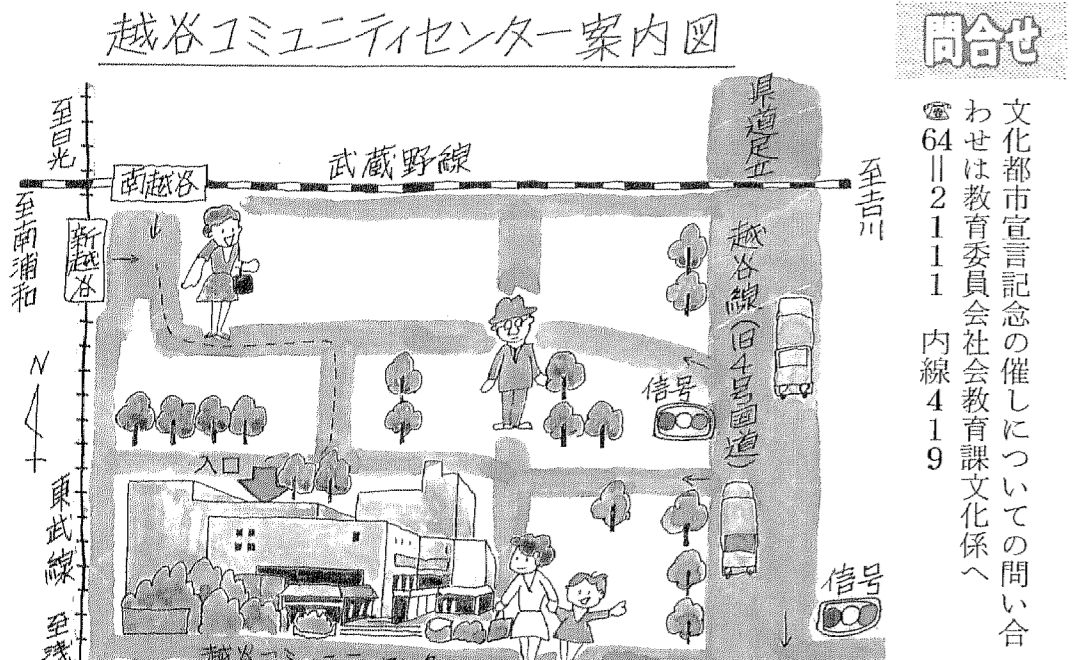
武州ダルマは江戸時代の中興、これまであった「起きあがり小法師(こぼし)」という玩具に、中国の神楽の祖、達磨(だるま)大師の姿をデザインしたものであり、わたっています。



ダルマ

越谷ダルマは、庶民の暮らしに生きている

ユモラスな表情と素朴な味わいのある越谷ダルマですが、ダルマづくりに越谷市は風物詩のひとつ。温かさをかかれば越谷の風情が大切に守り育てられてきました。



問合せ

文化都市宣言記念の催しについての問い合わせは教育委員会社会教育課文化係へ
電話 64112111 内線4119

いまに伝わる 伝統的地場産業

おだやかな風を備えた越谷の文化は、豊富な川の水と温和な先人の心によって育まれてきました。ことに、世代から世代へと、日々の暮らしの中から守り育てられてきた地場産業は、伝統につちかわれてきた人々の手わざと味わいでいままなお私たちのまち越谷に息づいています。そこには時の重さに耐えてきたふるさとへの伝統があるのです。そんな地場産業の数々をここに紹介してみましよう。

桐箱

文化年間(一八〇四)一八二八に、江戸市中でたいへん売れた化粧水がありました。名づけて「江戸の水」。おしろいがよくのるといので、江戸の女性たちに大評判でした。ガラスびんに詰め、箱におさめて銭48文の化粧水の発売元は『浮世風呂』、『浮世床』などでおなじみの当時の流行作家式亭三馬。作品の中でも化粧水の効能に触れるなど、なかなかの商売上手でした。

現在でも、掛け軸・陶磁器・貴金属製品・婚禮セット・商品券等には欠かせないものとされ、桐箱といえは越谷と言われるほどですが、その他にも三味線箱・クス箱・ティッシュボックス・レコード箱などを生産。桐材の確かさ、高級感、保存機能の良さ、手作りの良さが見直されています。

桐箱は越谷市を中心に、春日部市、岩槻市、松伏町などでも製造、主として東京市場へ独占的に出荷している、関東地区を代表する伝統的地場産業です。桐独特の味わい、また堅牢(けんろう)さは桐箱ならではのものです。何よりもうれしいのは「ほんもの」の確かさ。高級贈答品には昔から欠かせないものでした。



丈夫で長持ちする桐箱は、生活の知恵から



親から子へと守り伝えられてきた桐ダンス

昔から嫁入り道具として欠かせなかったダンス。「ダンスにしまつておく」という言葉があるほど、衣類の保存にはなくてはならないものでした。ひき出しに収めて出し入れするという方法は、まさに日本人が生み出した生活の知恵といえるでしょう。

古くは茶道具入れや本箱をダンスと呼んでいたようですが、現在のひき出し式収納具をさすようになったのは元祿のころから。一般用として衣裳ダンス、帳面ダンス、手元ダンス、茶ダンスがあり、武士の刀ダンス、鉄砲ダンス、また職人の道具ダンス、商人の商品ダンスなどもありました。

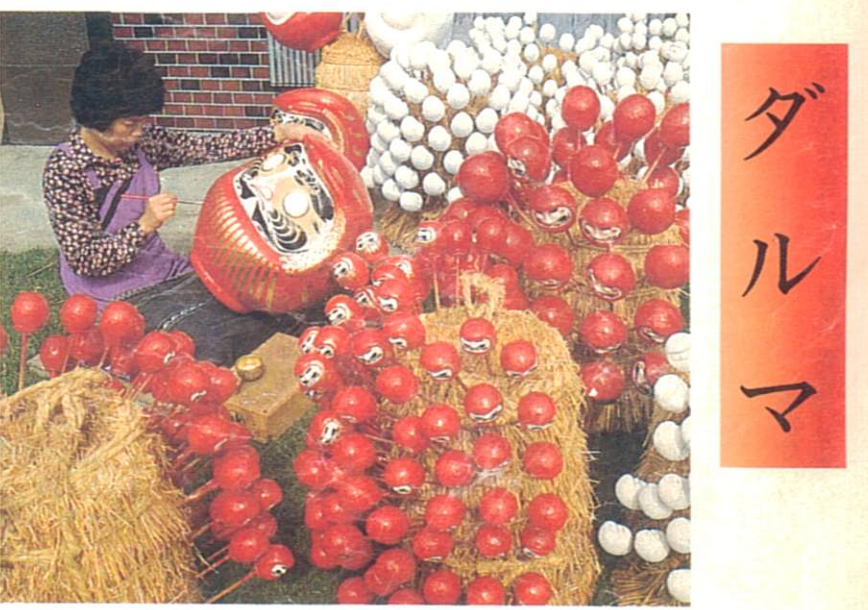
桐ダンスの特長は防湿性の強さばかりではなく、表面は燃えても中の衣類類は燃えないことにあります。また水を含むと表面がかたくなり隙間(すきま)がぴったりと密着し、中に火が移らないことは安政の大地震、関東大震災で実証されていることです。

桐ダンス

武州ダルマは江戸時代中期、これまであった「起きあがり小法師(こぼし)」という玩具に、中国の禅宗の祖、達磨(だるま)大師の姿をデザインしたものとされています。

ダルマの赤い色は子どもの抱癖(ほうそく)「ほろそう」よけのおまじないに、また倒れてもすぐに起きあがることから五穀豊穡(ごこくほうじょう)、商売繁盛、福招き、開運など、七転び八起きの意味で古くから庶民に人気のある縁起物です。人生のそのときどきの願望をかけて片目を入れ、念願がかなったときには両目を入れてお祝いします。倒れても瞬間的にまっすぐ立つダルマは、九年間面壁坐禅をしたといわれる達磨大師の故事から大願成就の願いをこめて、庶民生活に息づいてきました。

武州ダルマは越谷市を中心に、岩槻市、春日部市で製造されていますが、越谷の名を取って文字とお合長) ☎76-00374



越谷ダルマは、庶民の暮らしに生きている

ダルマ

せんべい

「江戸の長食」といわれ、良質の小麦と大豆を原料とする。越谷のことに、まろやかな味と甘さのあるモチ米は天下一品でした。こうした背景にあって、「越せんべい」の歴史は古く、多量

ます。できたモチ米は水で冷やして「ぼろ餅」のほし、こねまじりたあと天日で干し、乾いた生地を炭火で焼き上げ、しょう油を塗ります。こうしてできあがるせんべいは、一枚一枚舟倉に仕上げる手

人形

ひな人形には、女の子の幸せ、無病息災と親の願いがこめられていて、それだからこそ、親から子、子から孫へと同世代も大切にされてきたのでしよう。

です。現在も越谷産ひな人形は、腰柄、頭、手足と人形づくりの一切が越谷で作られており、その価値の高さは他の追随を許さないほどです。

越谷の桐ダンスは江戸の初期から生産され、春日部市、岩槻市、庄和町のダンスとともに江戸ダンス

の原産地として全国にその名がとどいています。ことに越谷の桐ダンスは伝統的な職人芸によって磨きあげられたよりすぐりの製品です。木の選別から木取り、仕上げまで一貫して生産する個別生産方式によって作られています。品質の良さは全国一の折紙がつけられており、通商産業大臣から「伝統的工芸品」の指定を受けています。

桐ダンスの特長は防湿性の強さばかりではなく、表面は燃えても中の衣類類は燃えないことにあります。また水を含むと表面がかたくなり隙間(すきま)がぴったりと密着し、中に火が移らないことは安政の大地震、関東大震災で実証されていることです。

人形

市制25周年 文化都市宣言記念の 催しにおいでください

潤いと安らぎのあるまちづくりをめざして、11月3日、越谷市は文化都市宣言をします。当日、記念式典のほかサンシティ越谷市民ホールで多くの催しがあります。ぜひおい



▲市の木(ケヤキ)

「文化都市宣言」は、人間愛に満ちたゆとりと潤いと安らぎのある文化のまちづくりを推進しようとするものです。市制施行25周年・文化都市宣言記念式典を行いますので、ふるっておいでください。
とき 11月3日(祝)
午前10時～午後5時
ところ サンシティ越谷市民ホール、およびその周辺
主催 越谷市、越谷市教育委員会、市制施行25周年・文化都市宣言記念式典実行委員会

文化都市宣言 記念式典

とき 午後1時～3時
ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
内容 琴・雅楽(邦楽協会)、仕舞(観世流)、合唱(合唱協会)、交響楽(市民交響楽団)を交えて式典を行います。

文化都市宣言 記念の催し

- 伝統産業のひろば●
午前10時～午後5時、ポルティコホールで。越谷市の伝統的地場産業であるダルマ、桐小箱、桐ダンス、せんべい、人形を展示します。製作の実演・即売も行います。
＜協力団体＞
越谷ダルマ組合、越谷桐箱組合、越谷桐ダンス協同組合、越谷米菓組合、越谷人形組合
- 郷土芸能祭●
午前10時～正午・午後3時～5時、小ホールで。古くから市内に伝わる伝統芸能を一堂に集めて披露します。獅子、神楽、木遣り、獅子舞、組太鼓など。
＜協力団体＞
神明はやし連中、谷中はやし連中、西新井はやし連中、大相模南百糺子連中、大相模後方糺子連中、大間野はやし連中、地藏ばやし連中、八坂連、糺子・神楽太夫(高梨一男さん)越谷トビ連組合、下間久里獅子舞連中、武州龍虎太鼓会、龍神太鼓会

●越谷の風物写真展●

午前10時～午後5時、ギャラリーで。ふるさとの祭り、行事、風景など越谷の持つ良さ、越谷らしさが感じられる風物写真を展示します。
＜協力団体＞ 越谷風物百選編集委員会



▲シラコバト

●菊花展、華道展●

午前10時～午後5時、パブリックホールなどで。市の花「キク」を展示します。また大作の生け花を展示します。
＜協力団体＞ 越谷鉢の会、華道協会

●茶会●

午前10時～正午、午後3時～5時、3階和室(茶室)で。
＜協力団体＞ 茶道協会

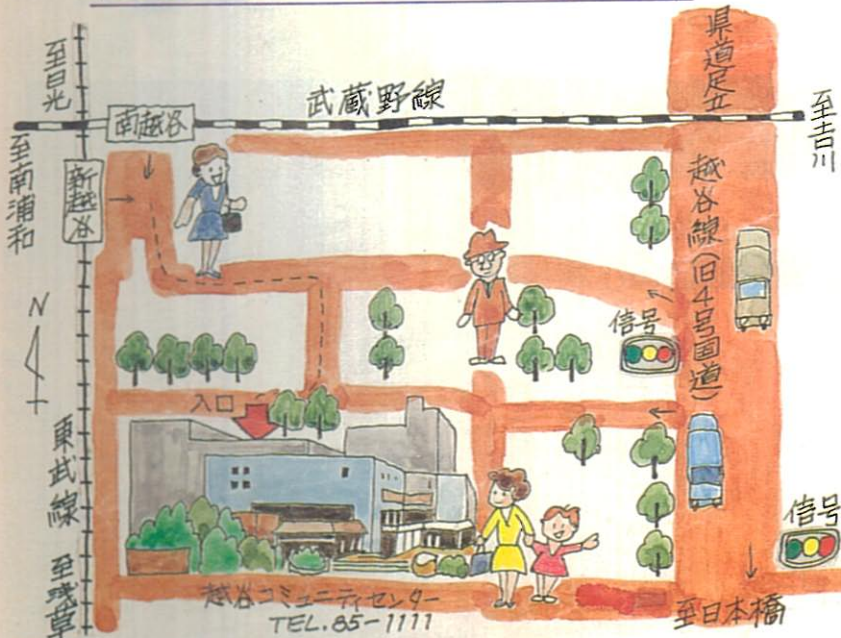
●組太鼓●

午前11時～11時30分・午後1時～1時30分、パブリックプラザ(市民ホール前広場)で。
＜協力団体＞ 武州龍虎太鼓会、龍神太鼓会

●民謡大会●

午前10時～正午・午後3時～5時、ショッピングプラザ(ダイエー前広場)で。三味線、尺八、太鼓などの演奏をバックに民謡大会を開きます。「日本列島北から南から」と題して全国各地の民謡のほか、埼玉・越谷の民謡も紹介します。飛び入り歓迎。
＜協力団体＞ 民謡協会

越谷コミュニティセンター案内図



問合せ

文化都市宣言記念の催しについての問い合わせは教育委員会社会教育課文化係へ
☎64-2111 内線419



せんべい

うまさと風味が自慢の手焼きせんべいの味

「江戸の米倉」といわれ、良質な越谷米の産地として名高かった越谷。ことに、まろやかな味と甘さのあるモチ米は天下一品でした。こうした背景にあって、「越谷せんべい」の歴史は古く、多量の米の生産と野田(千葉県)のしょう油が、せんべいを生み出す下地になったといわれています。「塩せんべい」のはじまりは江戸時代初期ごろから。農家の自家用として古米を粉にして蒸し、塩をまけて「なまこ型」にしたものを薄く切るか、薄くのはしたモチを丸型に抜き乾かしたものを焼いて食べていたようでした。やがてしょう油塗りの焼せんべいが、賑わいを見せた奥州街道の名物に。街道沿いに「米の粉団子」と「手焼きせんべい」を商う茶店が多くなりました。

せんべい生地は糠(うるち)米で作ります。米をひいて粉にし、セイロで蒸して臼(うす)でつきます。できたモチは水で冷やしてもう一度つき、のびして型ぬきしたあと天日で干し、乾いた生地を炭火で焼き上げ、しょう油を塗ります。こうしてできあがるせんべいは、一枚一枚丹念に仕上げる手仕事です。せんべい独自の味にみかきをかけ、風味を育ててきた伝統は、長い間の技術に培(つちか)われてきました。

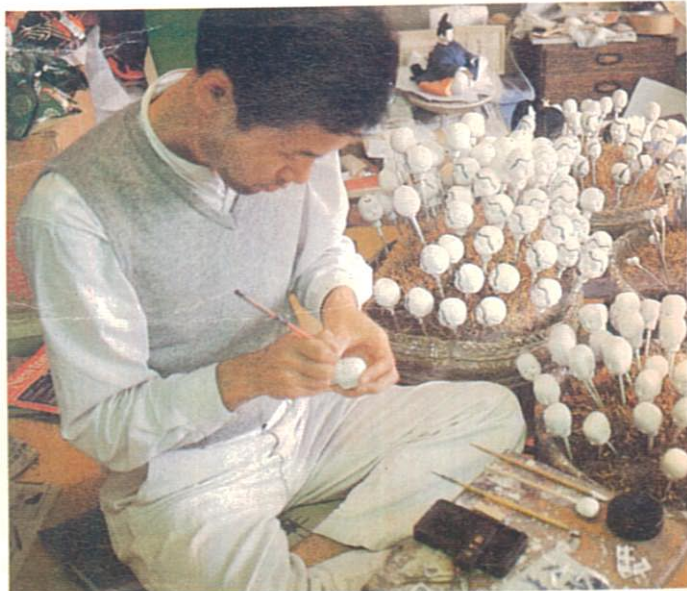
●越谷米菓組合(大山西隆組合長) ☎62-1341

ひな人形には、女の子の幸せ、無病息災など親の願いがこめられています。それだからこそ、親から子、子から孫へと何世代も大切にされてきたのでしょう。越谷の人形は、およそ200年以前の安永年間越谷新町の会田左右衛門が江戸の十軒店ひな人形の作り方を学び、越谷の地で製作したのがはじまりといわれています。その後ひな人形を扱う店が14軒も軒(のき)を並べ、その隆盛は明治時代に至っても続き、年間2万1350個ものひな人形を産出しました。

当時から越谷のひな人形は有名でしたが、「越谷段ひな」、「越谷練ひな」、「越谷二文ひな」という名のついたひな人形が3種類あることからも、それはうなづけます。ひな人形で大切なのは顔たち。気品にあふれ、優雅な表情を見せるひな人形は越谷ならではのものです。製作技術は江戸でも高く評価され、修業に修業を重ねてきたその結果を世代から世代へと伝えてきた伝統は、いまなお光っています。工匠(たくみ)がその技術を敵(うた)いあげてきた越谷のひな人形は、その気高さからも、芸術品といってもいいものです。

●越谷地区雛人形組合(増田金助組合長) ☎74-4341

みやびと気品にあふれた越谷のひな人形



人形

ふるさと四季

私たちのまち越谷には四季折り折りの顔があります。水郷の季節がうつろうさまは美しく、それは私たちの誇りです。かけがえのないふるさとの自然をいつまでも。散歩のつれづれに、市民の語らいが、そして明るい子どもたちの歌声が聞こえます。



▲実りの秋 黄金色の稲 (新方地区)

まつりの秋。まつりばやしは澄んだ秋空に響いて、田んぼは黄金の波。実りの季節に人々の顔は輝いて、市民まつりに集います。よろこびにあふれた顔、顔、顔。水郷こしがやの秋には、夕焼けがよく似合います。



▲春満開 元荒川の桜並木 (北越谷地区)

春

土手のネコヤナギが芽ぶき、春の訪れを告げます。ツクシが芽を出し、スマレがかれんな花を咲かせはじめると、北越谷の元荒川堤には大勢の花見客。新緑の季節には、葛西用水土手にチューリップのじゆうたんが！



▶越ヶ谷久伊豆神社のフジ
▼葛西用水土手のチューリップ
▼葛西用水の春景色



▲夏の風物詩 虫追い (新方地区)



▲埼玉の海しらこぼと水上公園プール

秋

▶越ヶ谷久伊豆神社の秋まつり

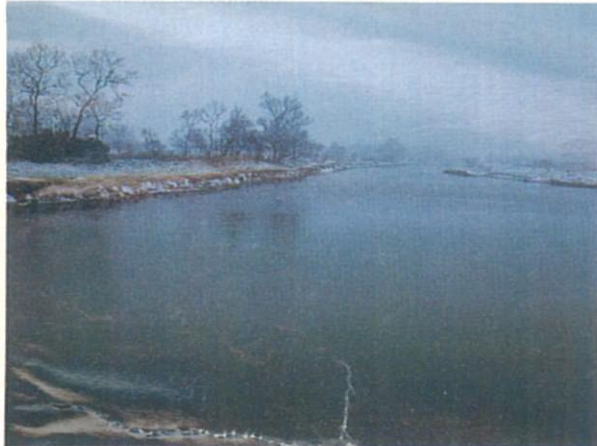


▶交通安全市民まつり



▲市の花 キク

冬

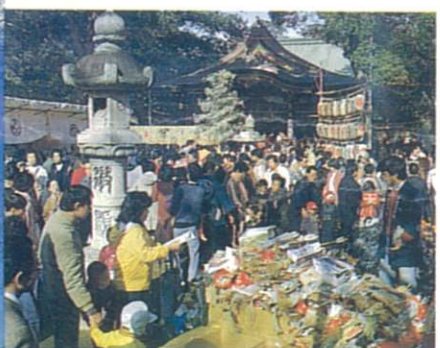


▲降り積もる雪 元荒川の冬



▼春を待つ木々

葉の落ちつくした枯木立のあいだを、こがらしが吹き抜けていきます。武蔵野のたたずまいがいちばん感じられるのは、何といっても冬。水郷にひっそりと積もった白い雪の美しさは、一枚の絵です。



▲元旦の越ヶ谷久伊豆神社

夏

青葉若葉を繁らせたさかんな夏。しらこぼと水上公園では子どもたちのかん声が聞こえます。若さの夏。ボートをこぐ若者たちの汗が光ります。「稲の虫ホイホイ」。虫追いは伝統の行事です。



▼夕日を浴びて……